



株式会社夢真ホールディングス  
YUMESHIN HOLDINGS CO.,LTD.

2014年9月期  
第3四半期

---

# 決算説明資料

2014年8月7日版

2014年9月期/  
September.2014  
証券コード/  
Securities code  
**2362**

# CONTENTS

**連結決算概要** … P3

---

**セグメント別概要** …P25

---

**株主還元** …P47

---

**ご参考** …P52

---

# 連結決算概要

連結決算概要

# TOPIC

**1. 売上高 32%増収**

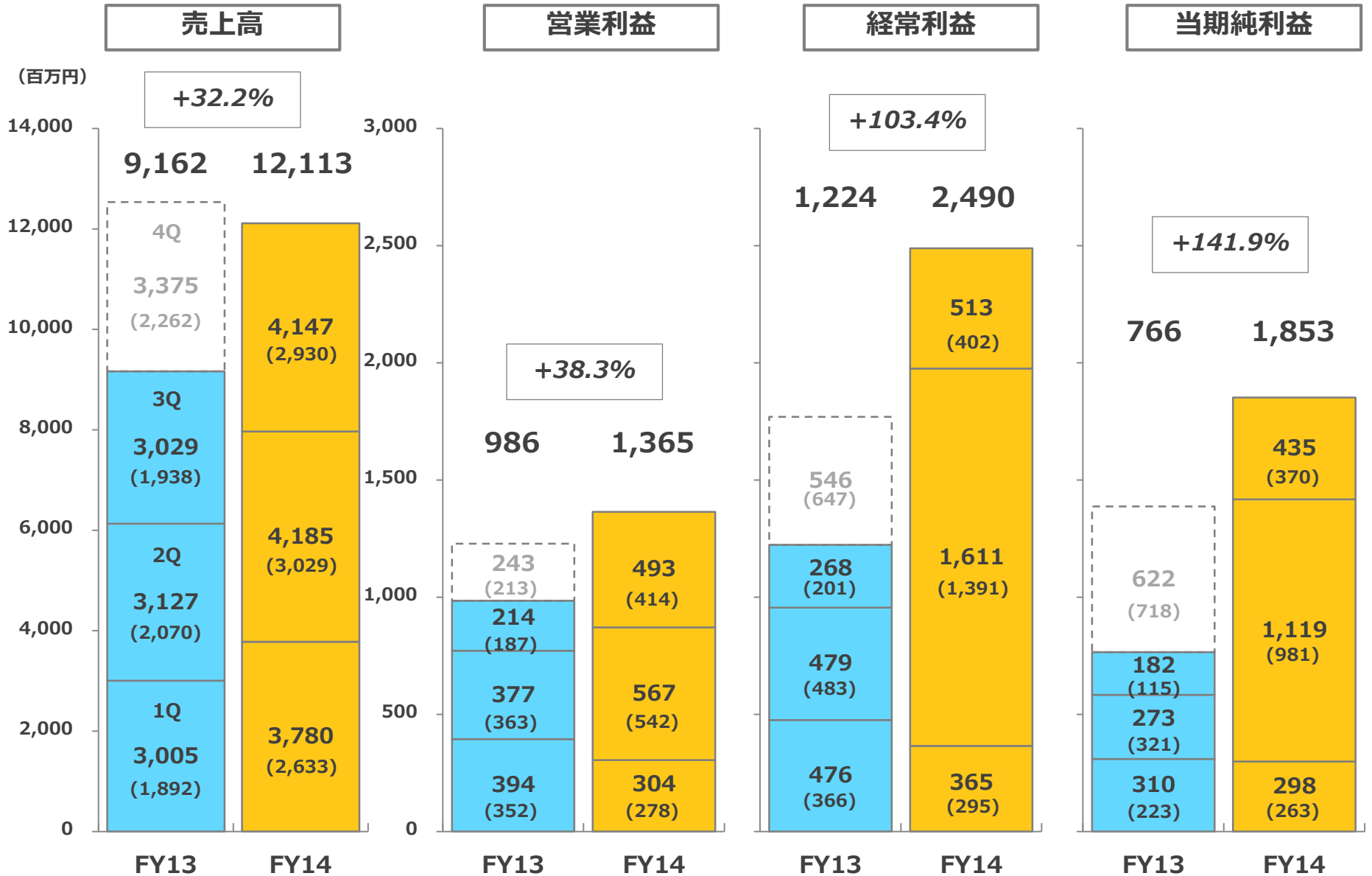
**2. 純利益 予想進捗88%**

※ FY2014 通期業績予想のレンジ下限対比

**3. 期末配当増配 年間30円**

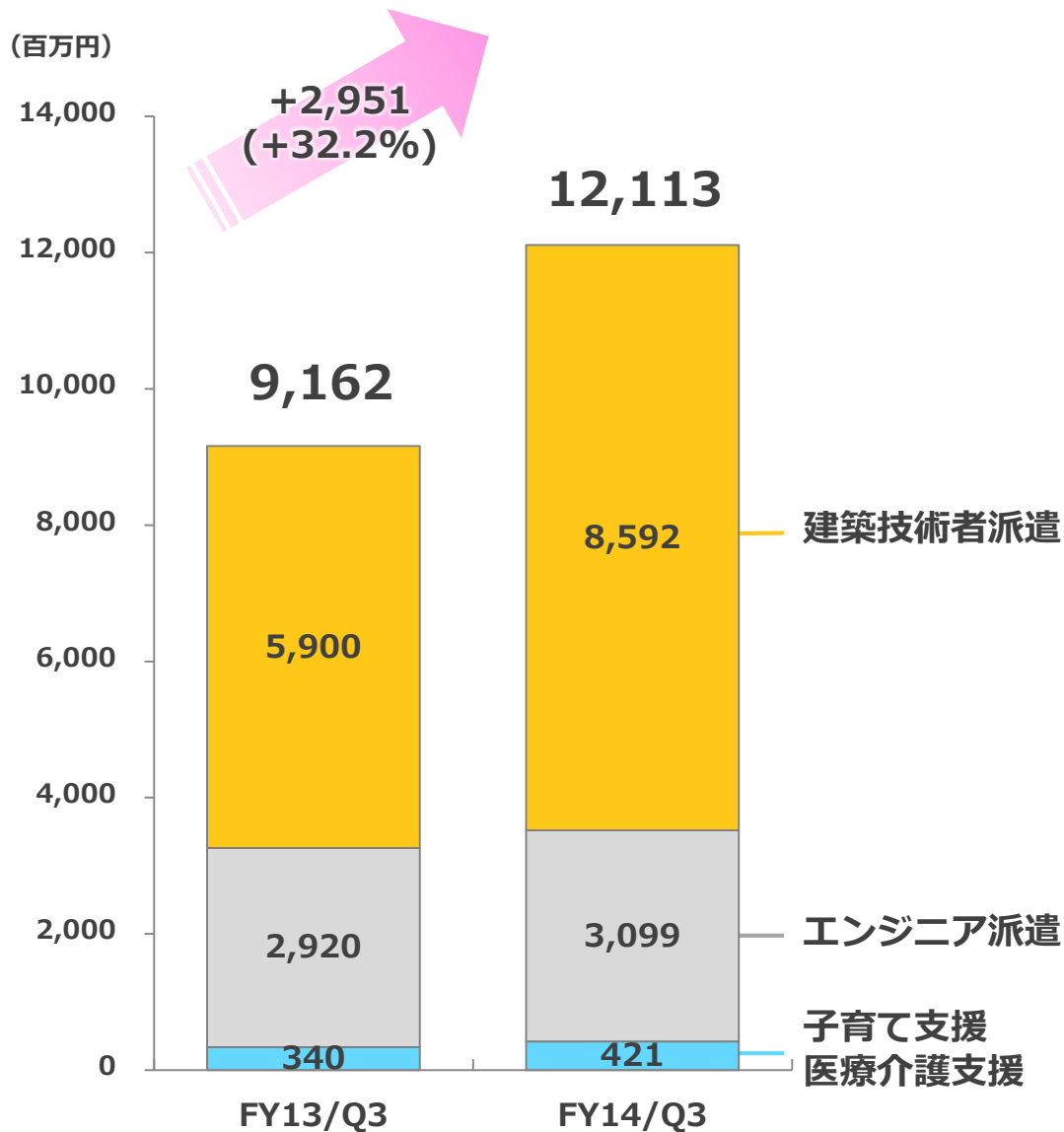
## 連結P/Lの状況

# 連結P/Lの状況



※ ( ) = 建築技術者派遣事業 単体

# 連結P/L (1) 売上高



## 【主な増減要因】

**建築技術者派遣** +2,691百万  
(+45.6%)

・稼働人数の増加による増収

**エンジニア派遣** +179百万  
(+6.1%)

・稼働人数の増加による増収

**子育て支援  
医療介護支援** +80百万  
(+23.6%)

・施設利用者の増加による増収

※ 子育て支援事業および医療介護支援事業の業績内訳はP.46をご参照ください。

# 連結P/L (2) 販売費及び一般管理費

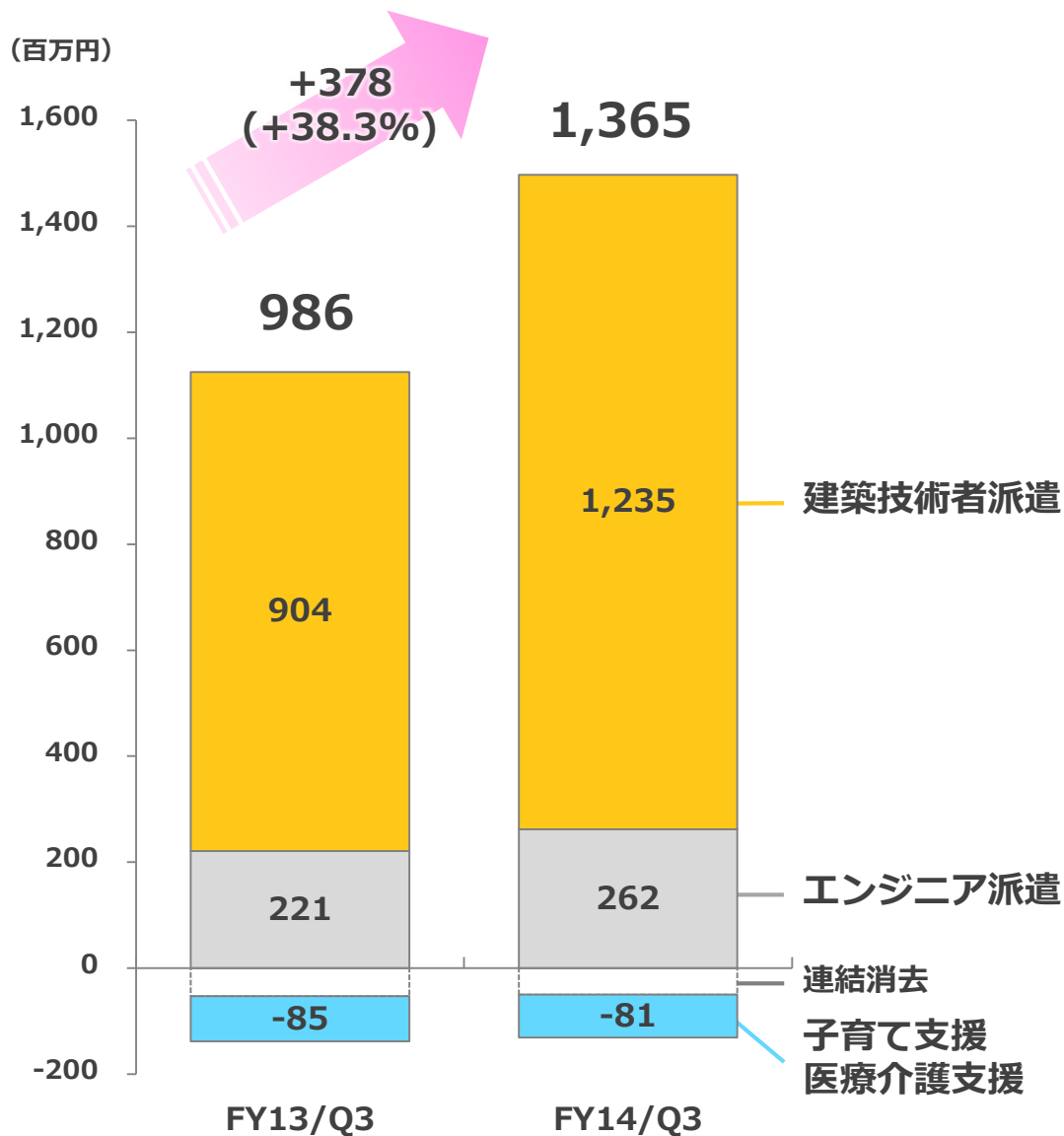
(百万円)

	FY13/Q3	FY14/Q3	増減額	摘要
売上原価	6,563	8,713	+2,149	技術者増員による増加
売上原価率	71.6%	71.9%	+0.3pt.	
売上総利益	2,598	3,400	+801	
売上総利益率	28.4%	28.1%	▲0.3pt.	新人割合増加による減少
販売費及び一般管理費	1,611	2,035	+423	
役員報酬	81	85	+3	
<b>人件費</b>	<b>823</b>	<b>1,056</b>	<b>+232</b>	<b>営業員増員による増加</b>
広告宣伝費	23	57	+34	TVCM放映による増加
<b>採用費</b>	<b>109</b>	<b>286</b>	<b>+177</b>	<b>求人媒体数増加による増加</b>
業務委託費	98	114	+16	
貸倒引当金繰入額	11	34	+22	
のれん償却額	62	57	▲4	
販管费率	17.6%	16.8%	▲0.8pt.	

※ 人件費 = 給与及び手当 + 賞与 + 福利厚生費 + 退職給付費用 (役員含まず)



# 連結P/L (3) 営業利益



## 【主な増減要因】

**建築技術者派遣** +330百万 (+36.6%)

・稼働人数の増加・単価の改善による増益

**エンジニア派遣** +40百万 (+18.5%)

・稼働人数の増加による増益

**子育て支援  
医療介護支援** +3百万 (+4.0%)

・売上高の増加による増益

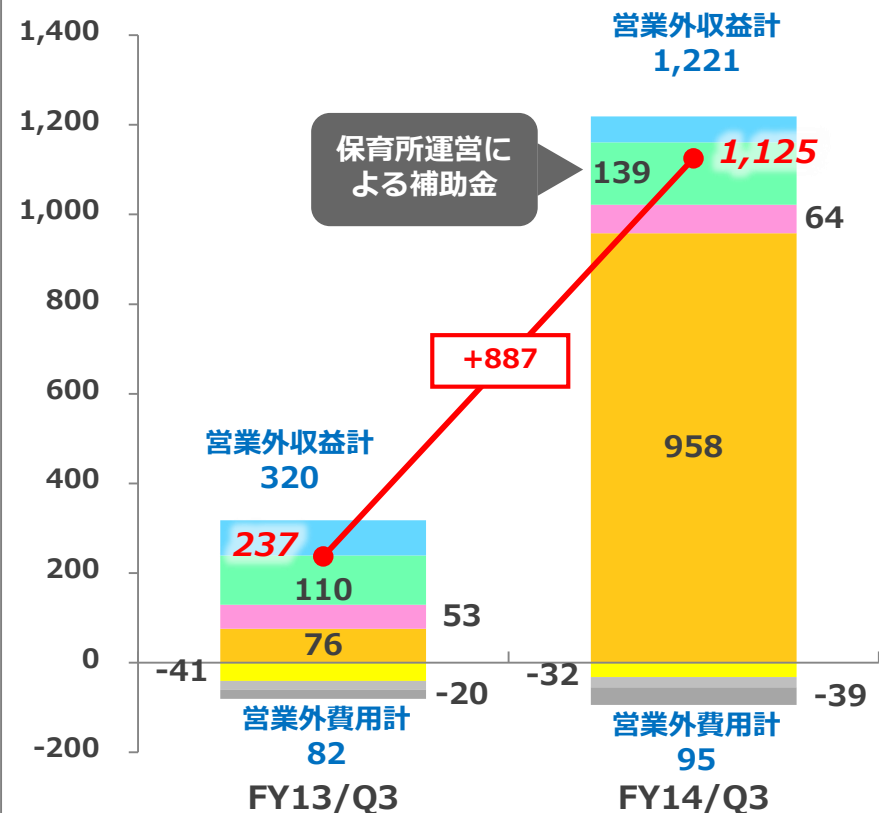
※ 子育て支援事業および医療介護支援事業の業績内訳はP.46をご参照ください。

# 連結P/L (4) 営業外損益・経常利益

(百万円)

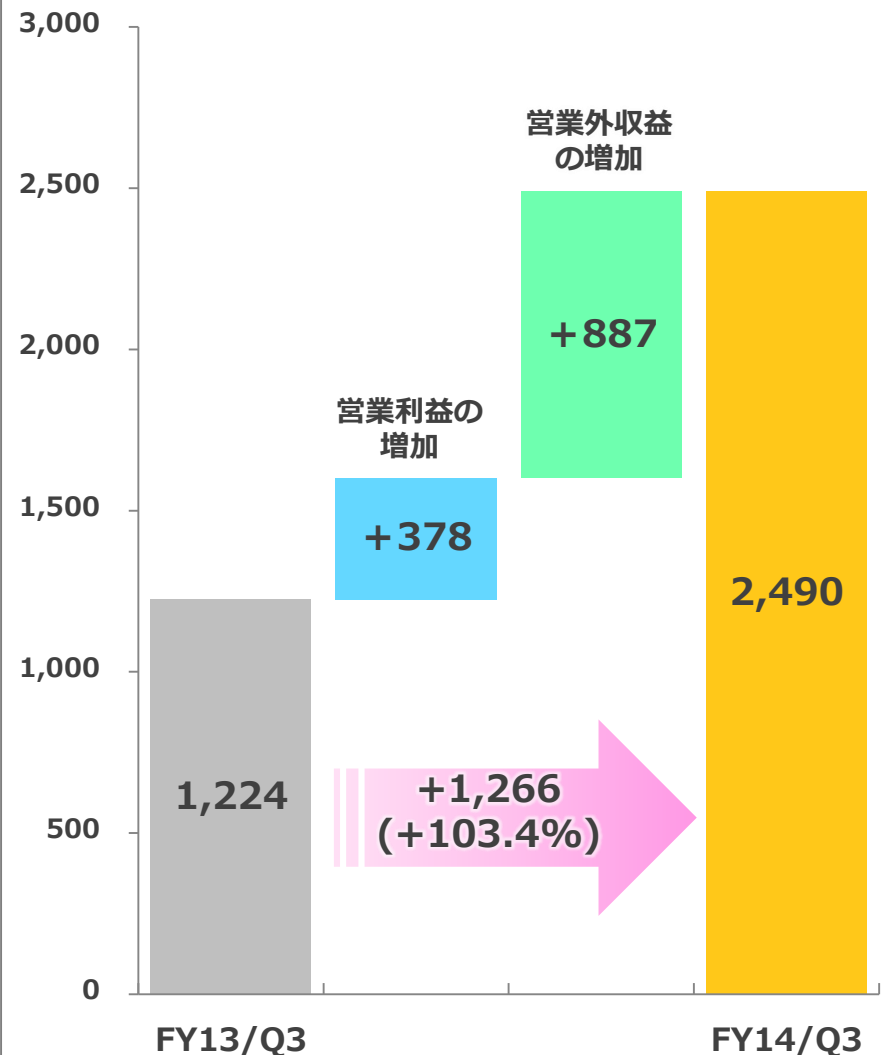
## 営業外損益

- 投資有価証券売却益
- 補助金収入
- 支払利息
- その他の営業外費用
- 受取家賃
- その他の営業外収益
- 賃貸収入原価
- 営業外損益

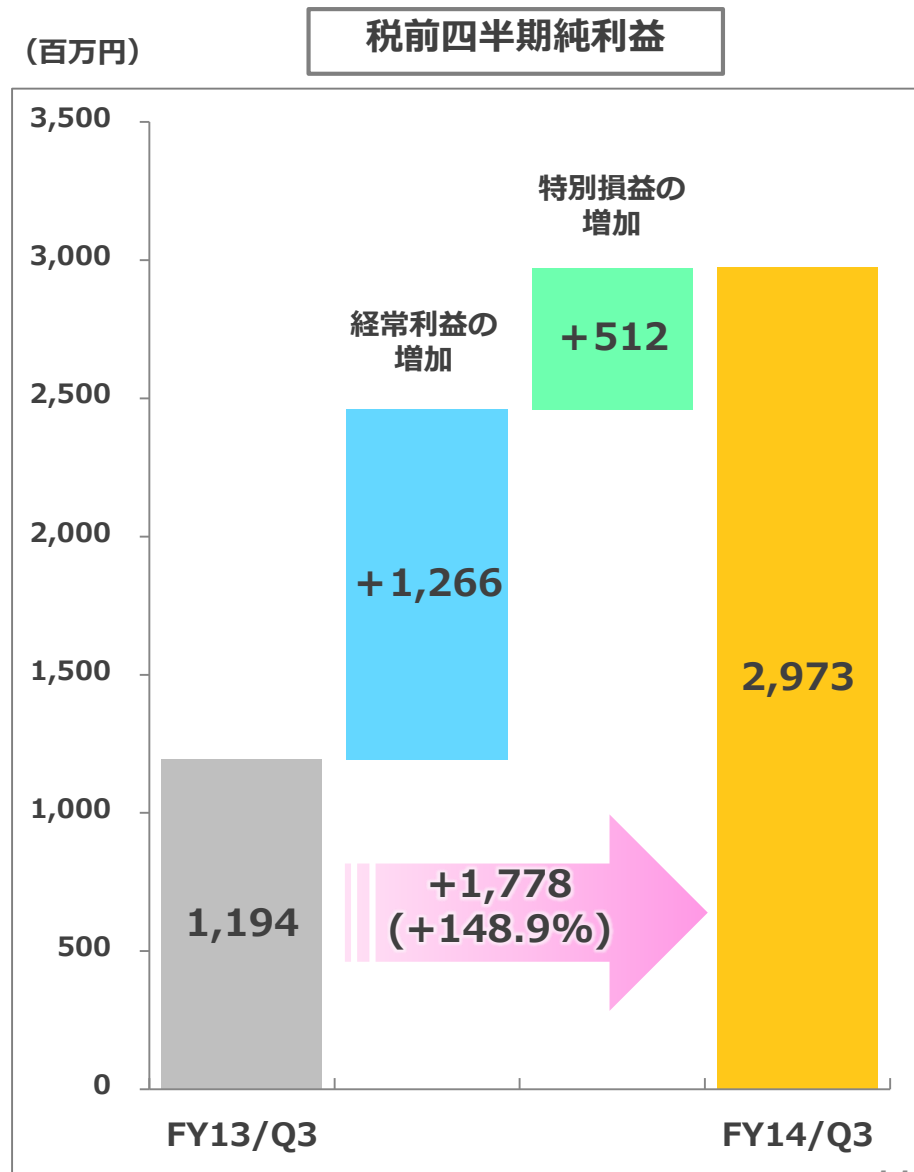
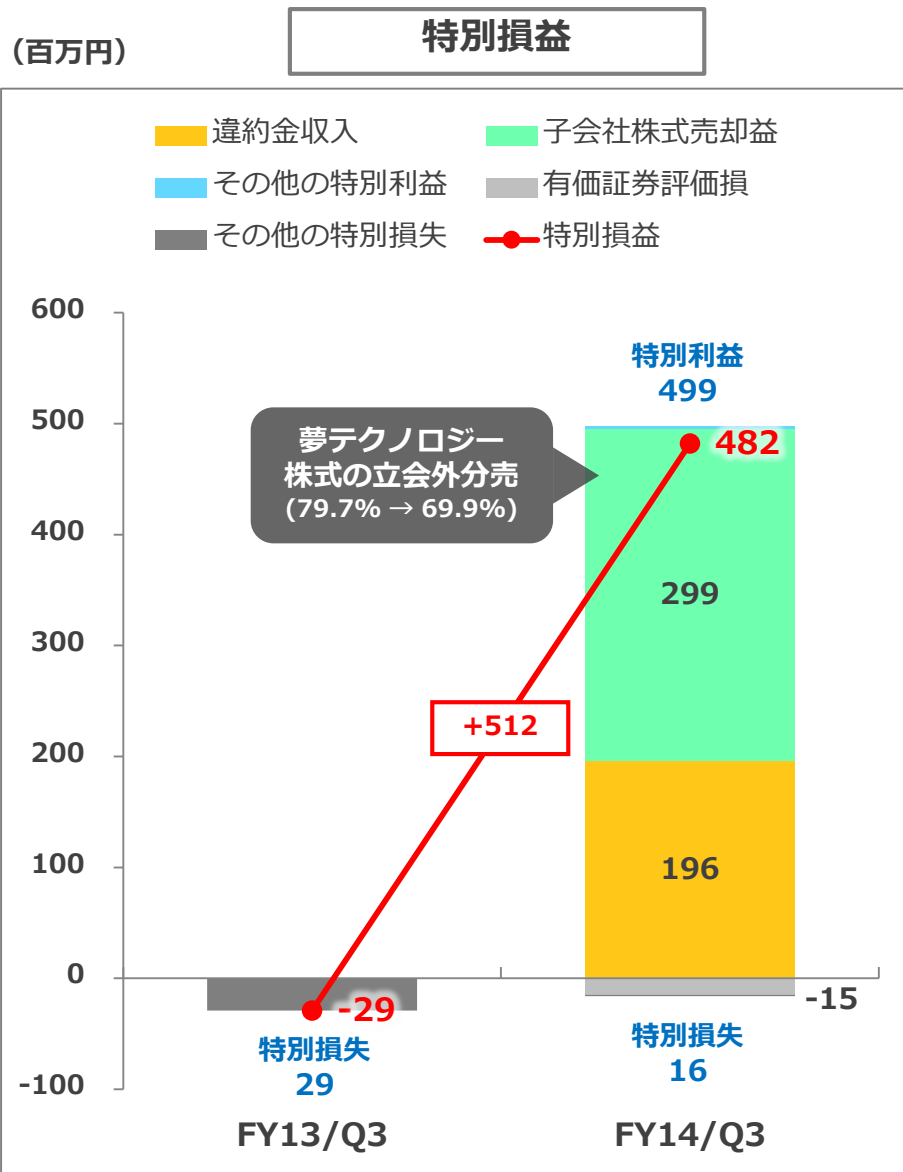


(百万円)

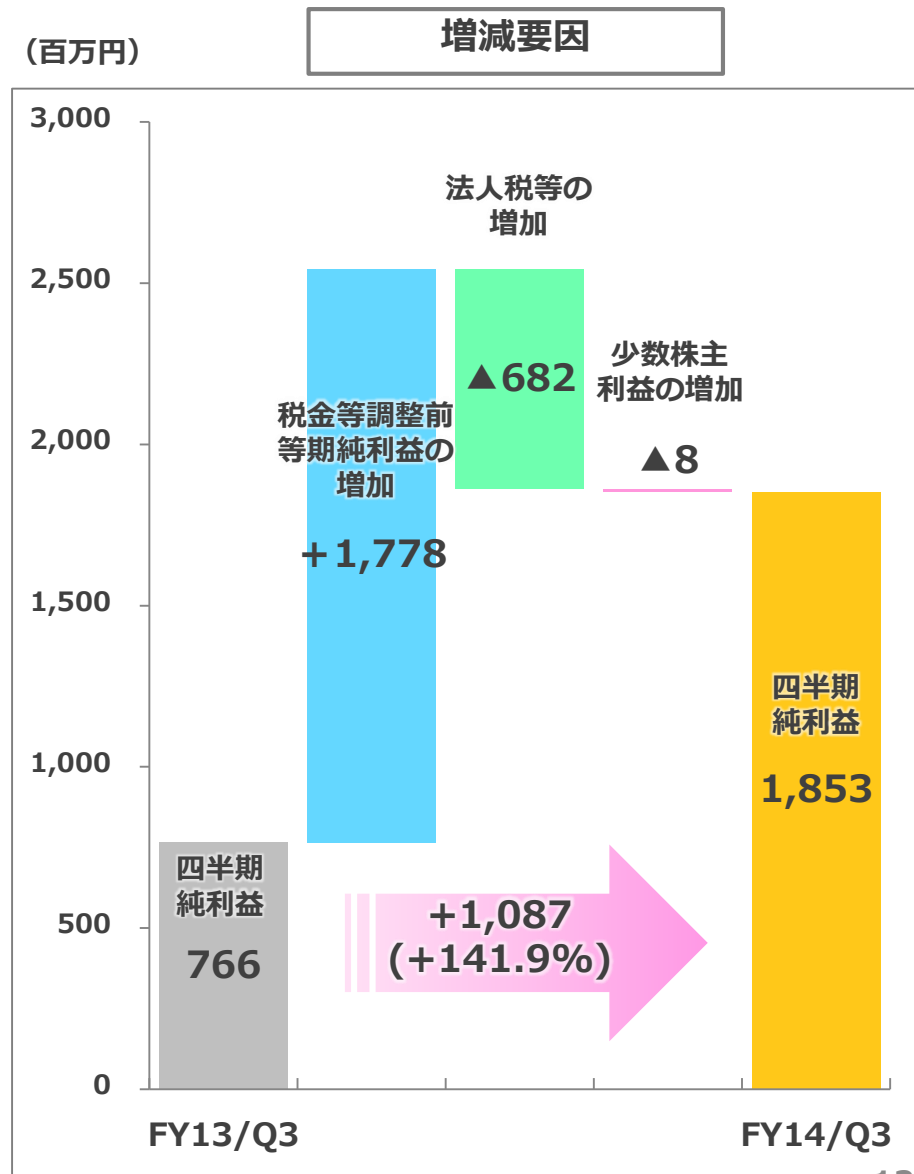
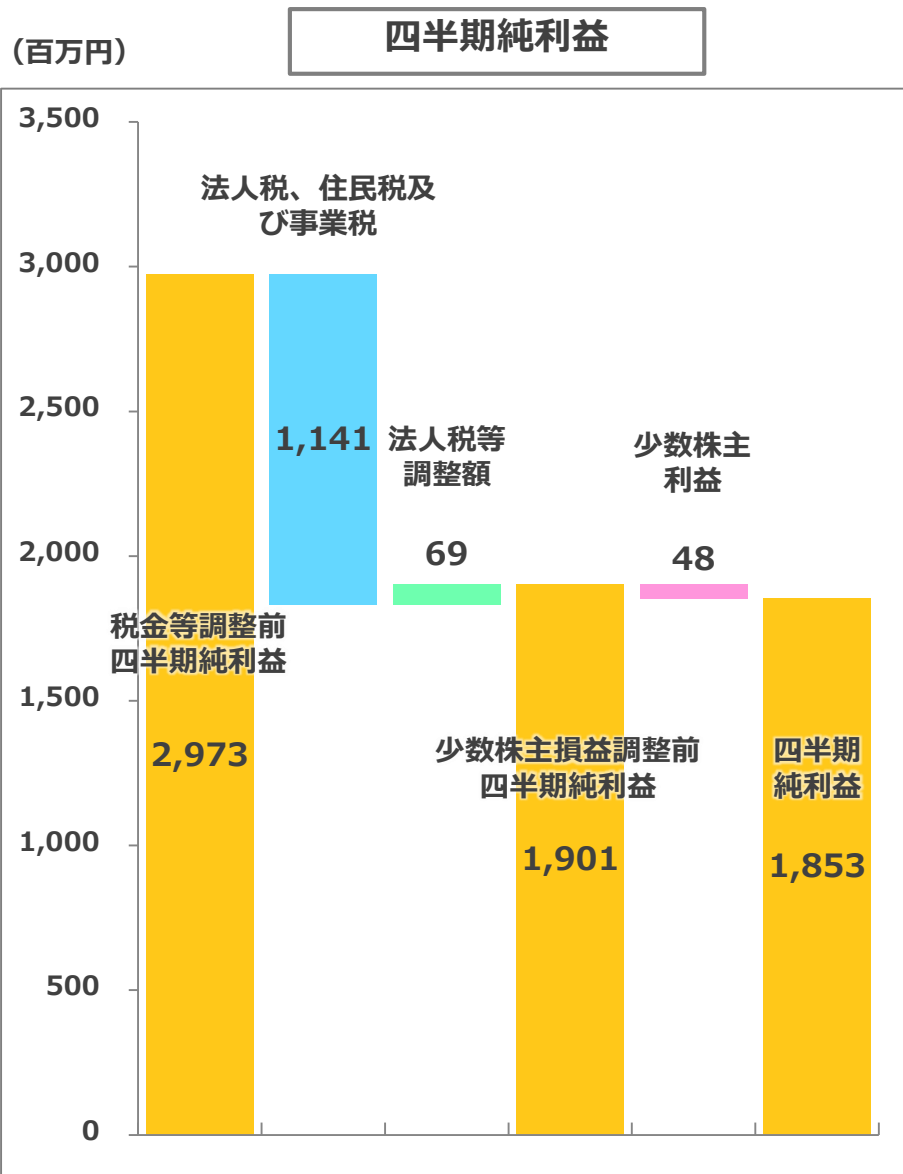
## 経常利益



# 連結P/L (5) 特別損益・税前三半期純利益



# 連結P/L (6) 四半期純利益



# 連結 P/L サマリー

(百万円)

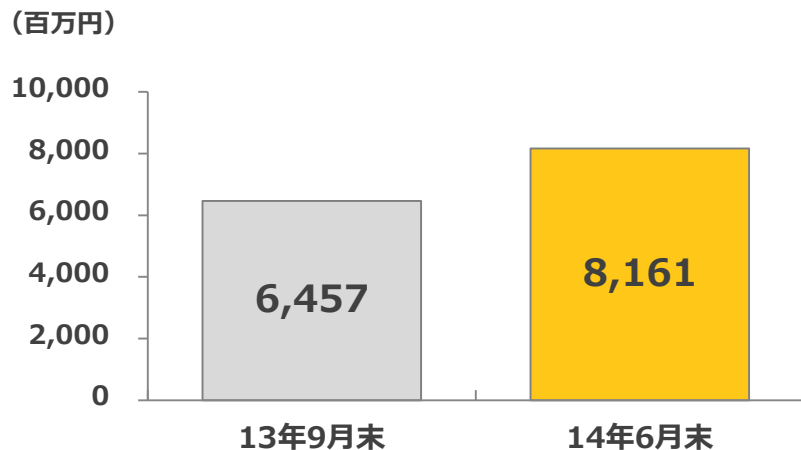
	FY13/Q3	FY14/Q3	増減額	増減率
売上高	9,162	<b>12,113</b>	+2,951	32.2%
売上総利益	2,598 (28.4%)	<b>3,400</b> (28.1%)	+801	30.9%
販売費及び一般管理費	1,611 (17.6%)	<b>2,035</b> (16.8%)	+423	26.3%
営業利益	986 (10.8%)	<b>1,365</b> (11.3%)	+378	38.3%
経常利益	1,224 (13.4%)	<b>2,490</b> (20.6%)	+1,266	103.4%
四半期純利益	766 (8.4%)	<b>1,853</b> (15.3%)	+1,087	141.9%

※ ( ) = 売上高比率

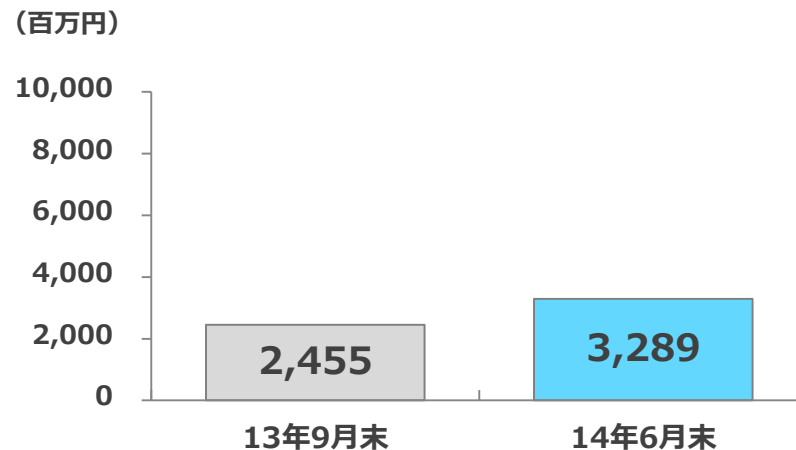
## 連結B/Sの状況

# 連結B/Sの状況

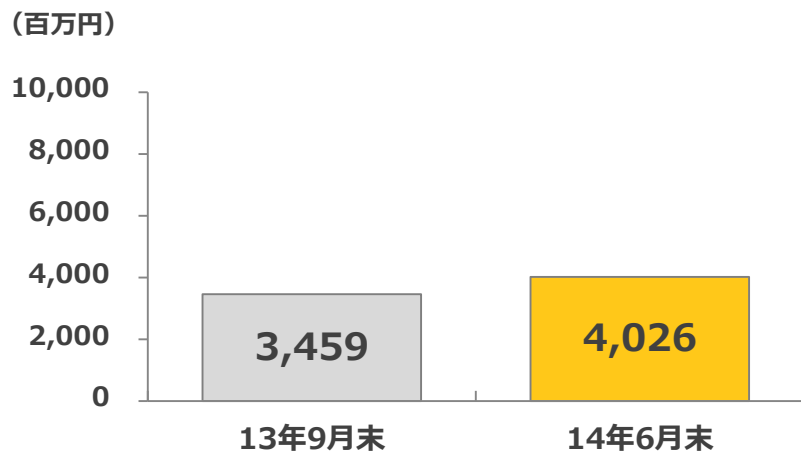
## 流動資産



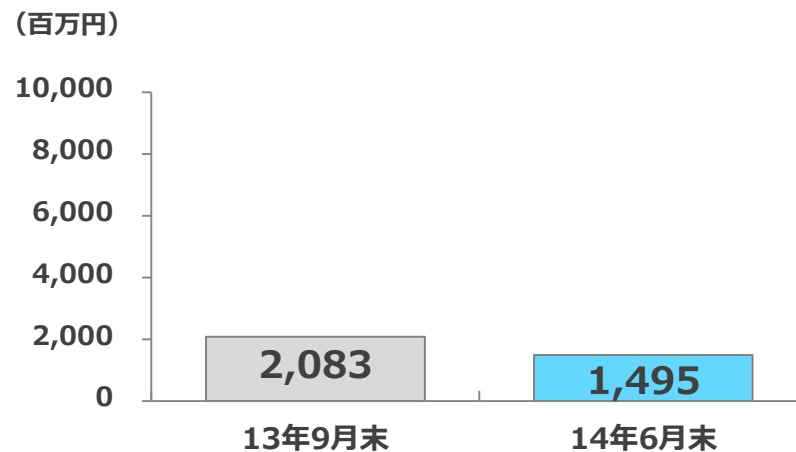
## 流動負債



## 固定資産



## 固定負債



# 連結B/S (1) 資産の部

(百万円)

	2013年9月末	2014年6月末	増減額	摘要
資産の部	9,916	12,188	+2,272	
流動資産	6,457	8,161	+1,704	
現金及び預金	4,245	5,311	+1,065	営業活動による増加
受取手形及び売掛金	1,860	2,387	+527	
有価証券	16	22	+5	
繰延税金資産	145	214	+69	
その他	211	274	+62	
貸倒引当金	▲22	▲48	▲25	
固定資産	3,459	4,026	+567	
有形固定資産	1,465	1,968	+502	
建物及び構築物	823	1,029	+206	
土地	577	863	+285	
リース資産	46	40	▲5	
無形固定資産	552	435	▲117	
のれん	515	409	▲106	規則的な償却による減少
その他	37	26	▲10	
投資その他の資産	1,441	1,623	+182	
投資有価証券	1,166	1,115	▲51	
長期貸付金	87	85	▲2	
貸倒引当金	▲42	▲49	▲7	

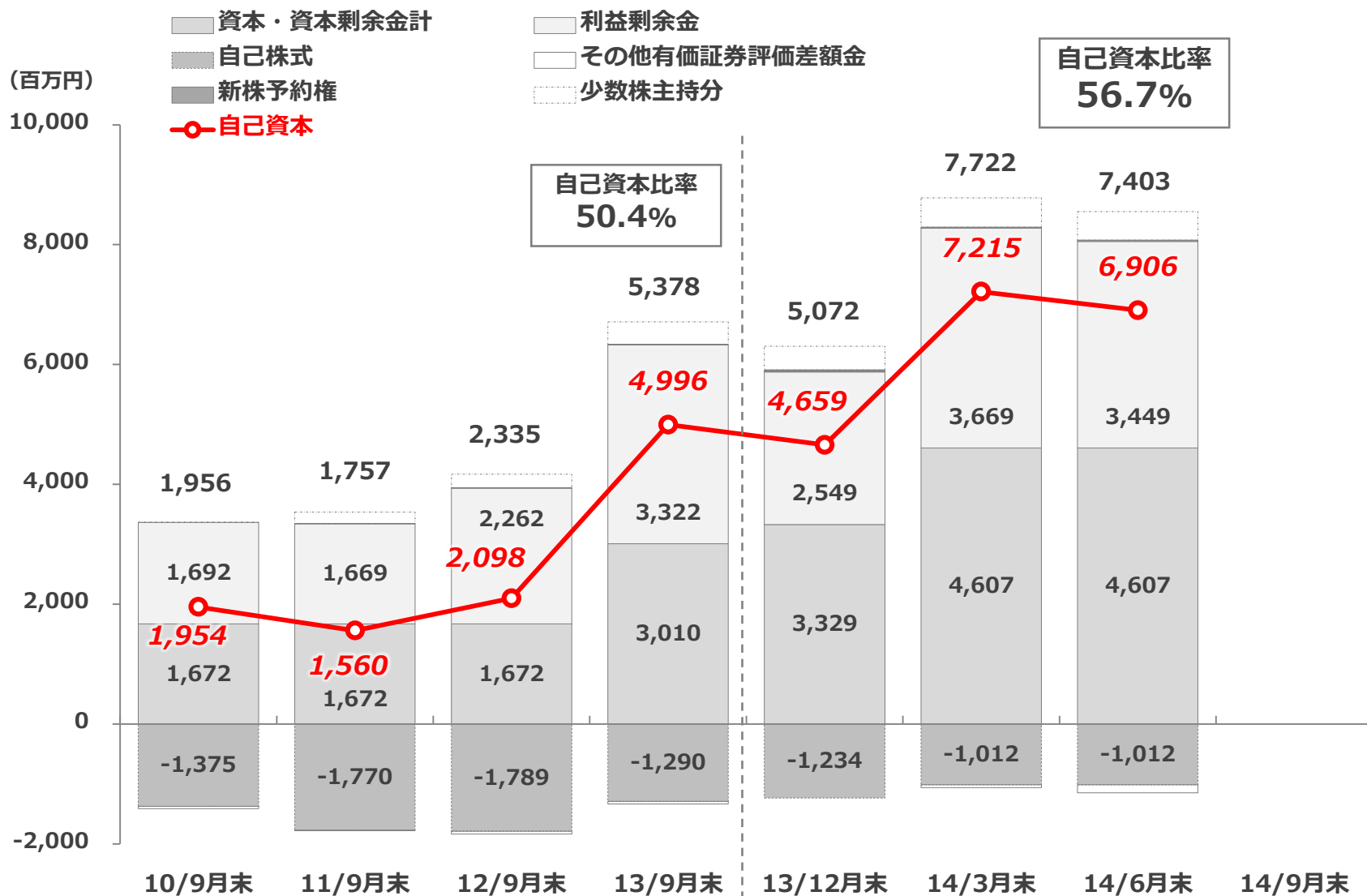


# 連結B/S (2) 負債・純資産の部

(百万円)

	2013年9月末	2014年6月末	増減額	摘要
<b>負債の部</b>	<b>4,538</b>	<b>4,785</b>	<b>+246</b>	
<b>流動負債</b>	<b>2,455</b>	<b>3,289</b>	<b>+834</b>	
買掛金	9	9	+0.3	
短期借入金	—	100	+100	運転資金
1年内返済予定の長期借入金	839	797	41	
未払法人税等	377	838	+460	
未払費用	642	762	+119	
賞与引当金	190	216	+25	
<b>固定負債</b>	<b>2,083</b>	<b>1,495</b>	<b>▲587</b>	
長期借入金	1,648	1,060	▲587	
リース債務	41	32	▲9	
退職給付引当金	270	281	+11	
資産除去債務	2	1	▲0.5	
<b>純資産の部</b>	<b>5,378</b>	<b>7,403</b>	<b>+2,025</b>	
<b>株主資本</b>	<b>5,042</b>	<b>7,044</b>	<b>+2,002</b>	
資本金	805	805	0	
資本剰余金	2,204	3,802	+1,597	自己株式の処分による増加
利益剰余金	3,322	3,449	+126	四半期純利益 - FY13期末配当 - FY14中間配当
自己株式	▲1,290	▲1,012	+277	第三者割当てによる処分
<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>▲45</b>	<b>▲138</b>	<b>▲92</b>	
<b>その他有価証券評価差額金</b>	<b>▲45</b>	<b>▲138</b>	<b>▲92</b>	
<b>新株予約権</b>	<b>5</b>	<b>18</b>	<b>+12</b>	
<b>少数株主持分</b>	<b>376</b>	<b>478</b>	<b>+102</b>	

# 連結B/S (3) 自己資本推移



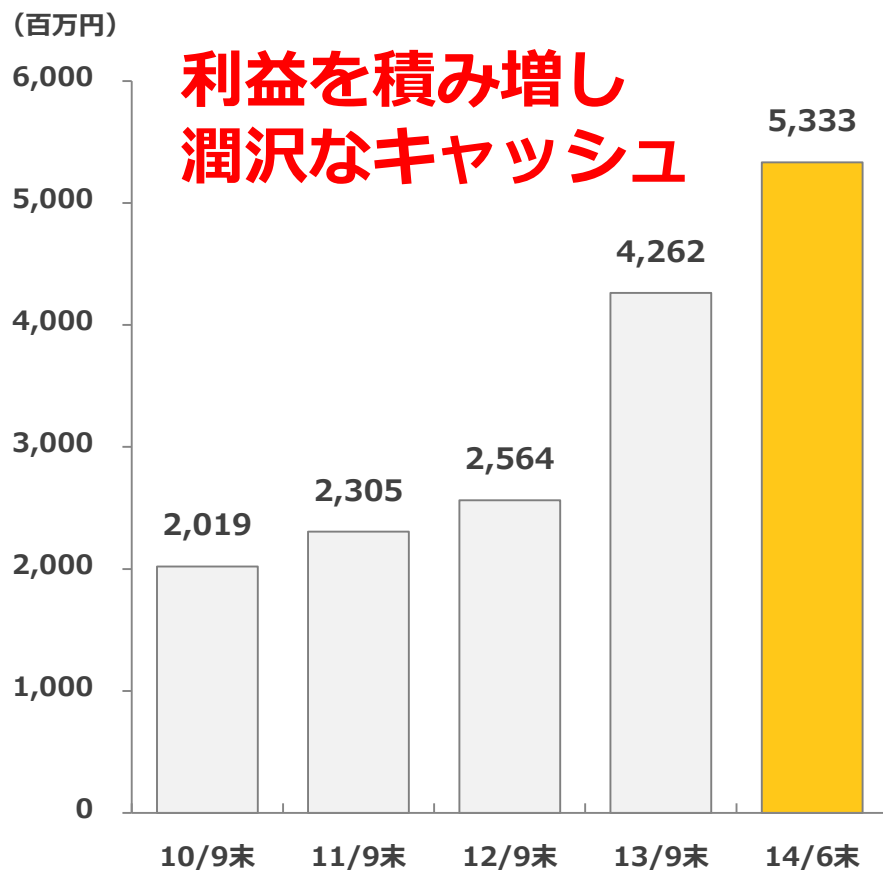
※ 自己資本 = 純資産 - 少数株主持分 - 新株予約権

FY2014

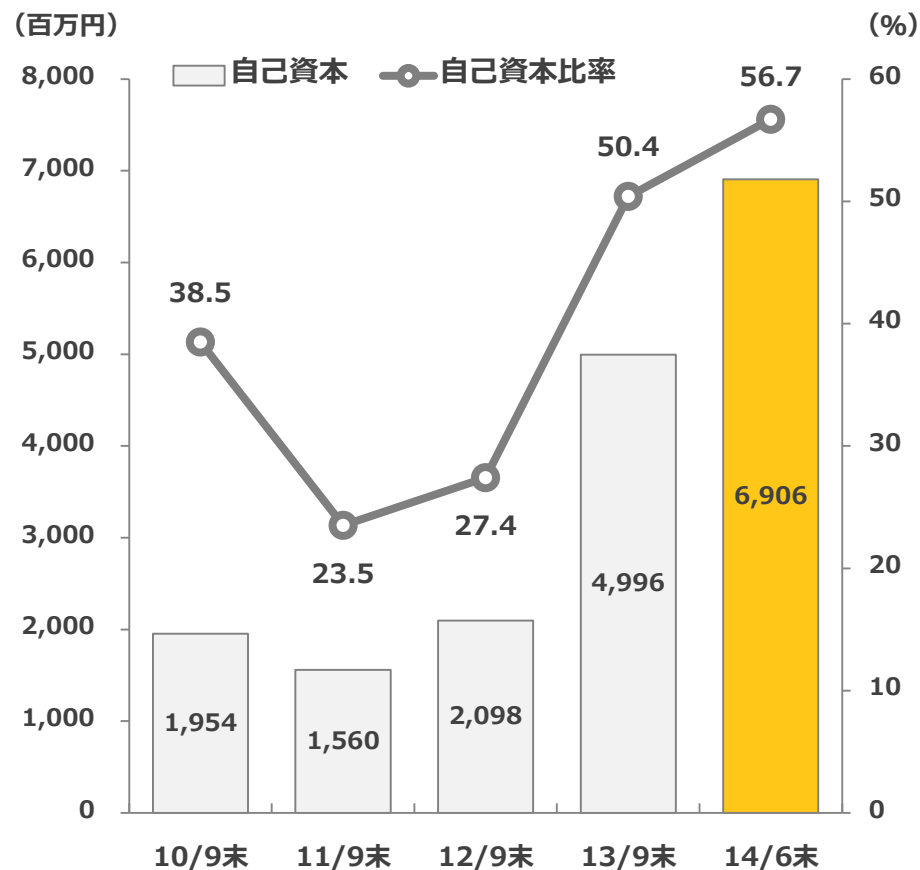
## 財務指標

# 財務指標（1）手元流動性・自己資本

## 手元流動性



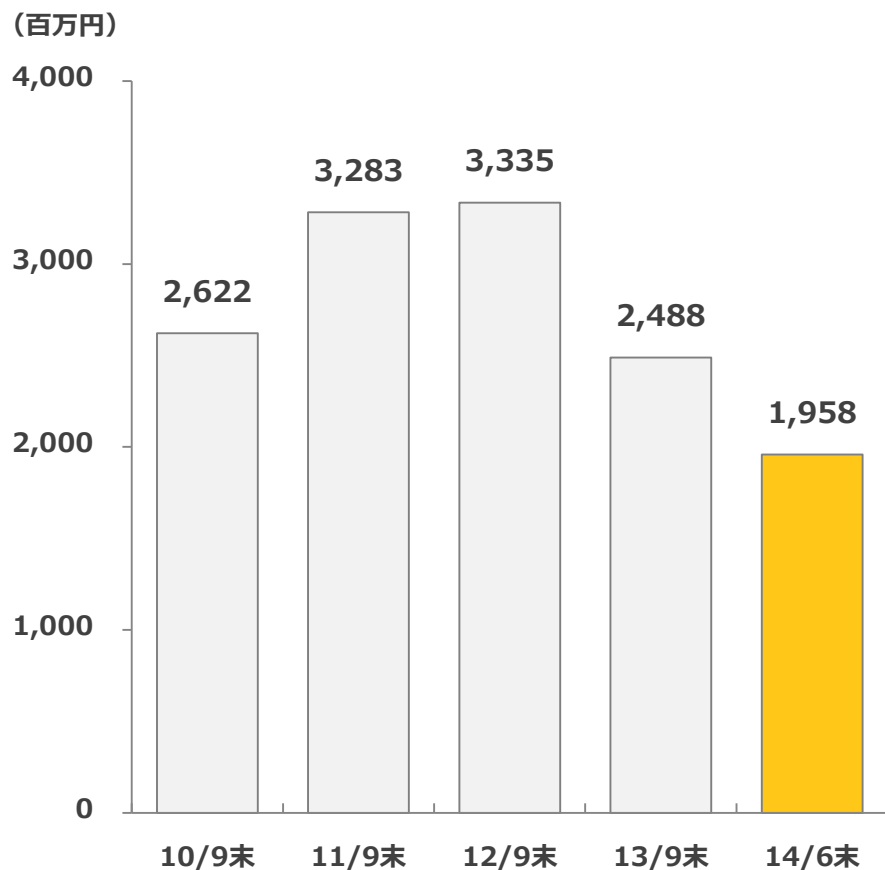
## 自己資本



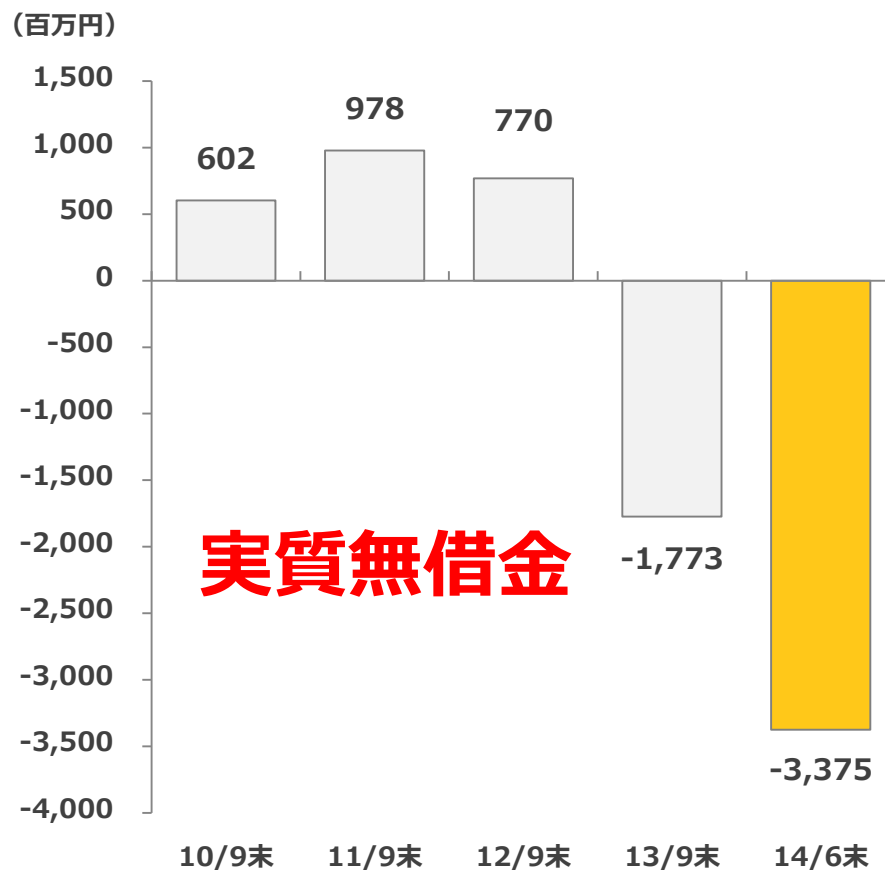
- ※ 1. 手元流動性 = 現金及び預金 + 流動資産に含まれる有価証券
- 2. 自己資本 = 純資産 - 少数株主持分 - 新株予約権
- 3. 自己資本比率 = 自己資本 ÷ 総資産

# 財務指標（2）有利子負債

## 有利子負債

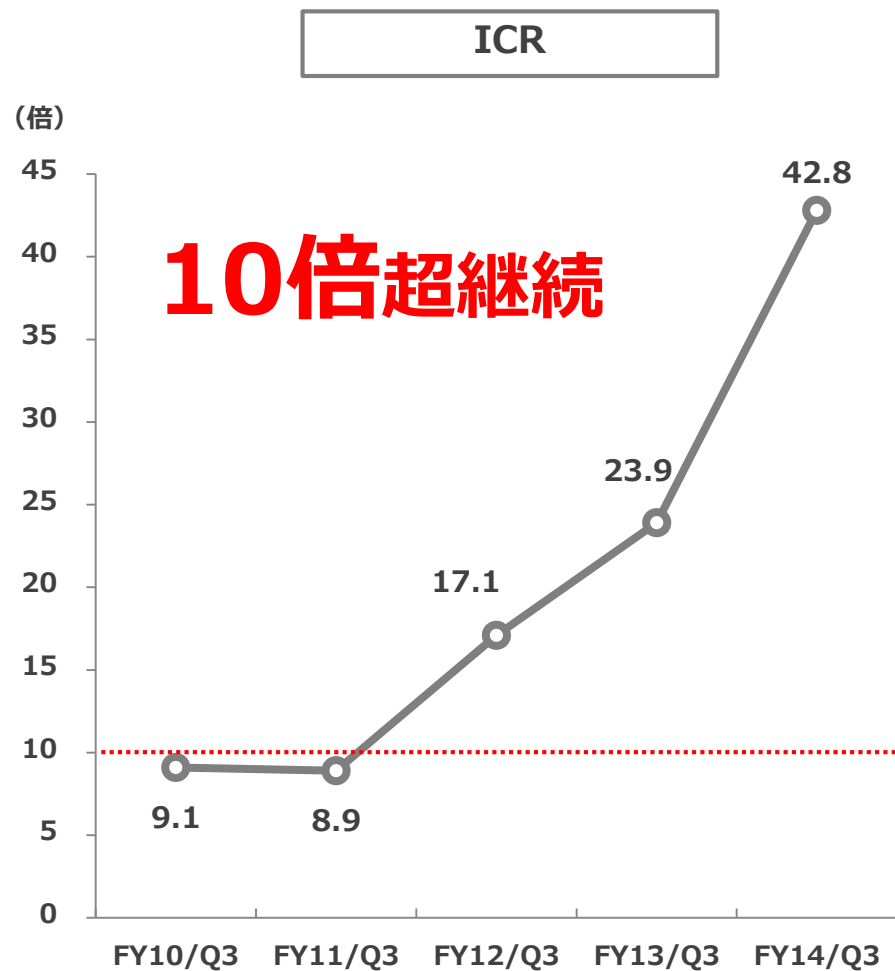
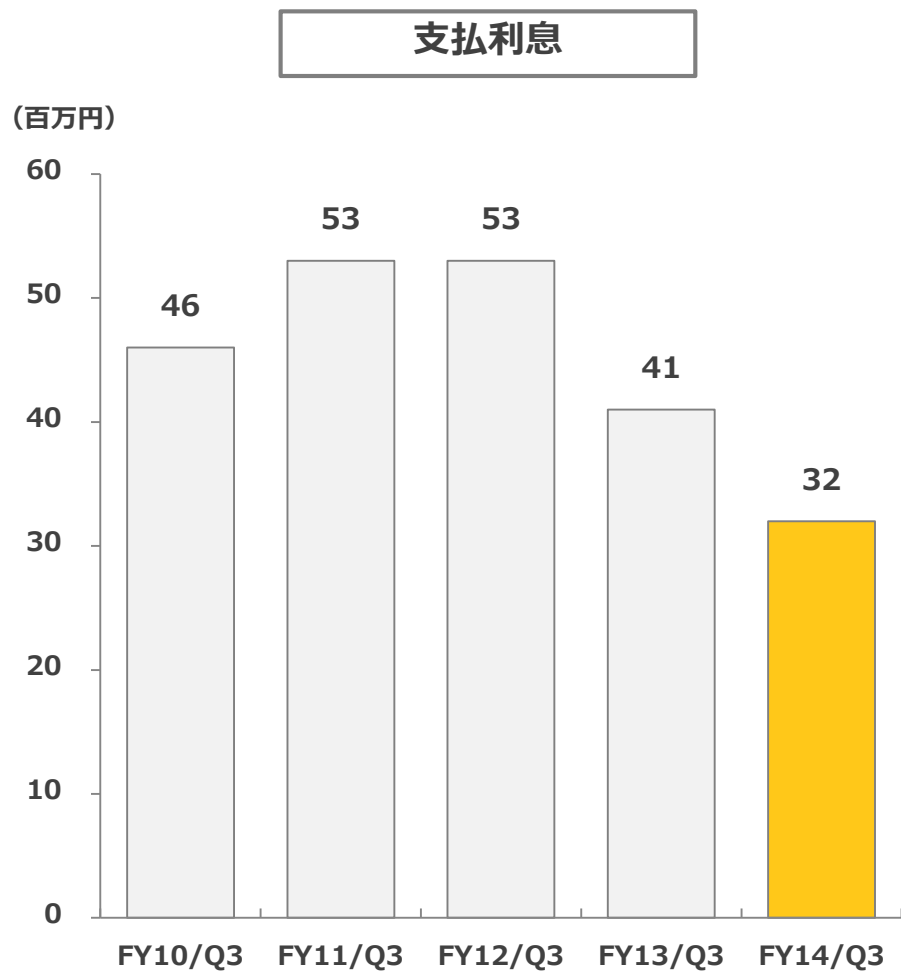


## 純有利子負債



- ※ 1. 有利子負債 = 短期借入金 + 長期借入金 + 一年以内返済予定長期借入金 + 社債（リース負債含まず）
- 2. 純有利子負債 = 有利子負債 - 手元流動性
- 3. 手元流動性 = 現金及び預金 + 流動資産に含まれる有価証券

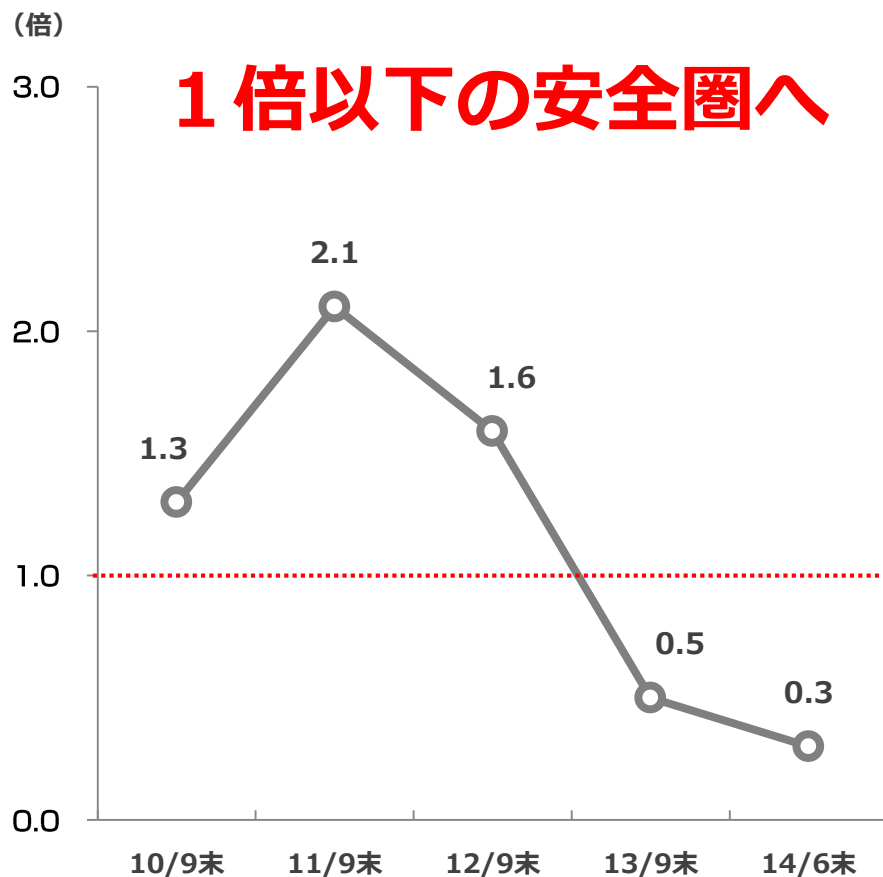
# 財務指標 (3) 支払利息・ICR



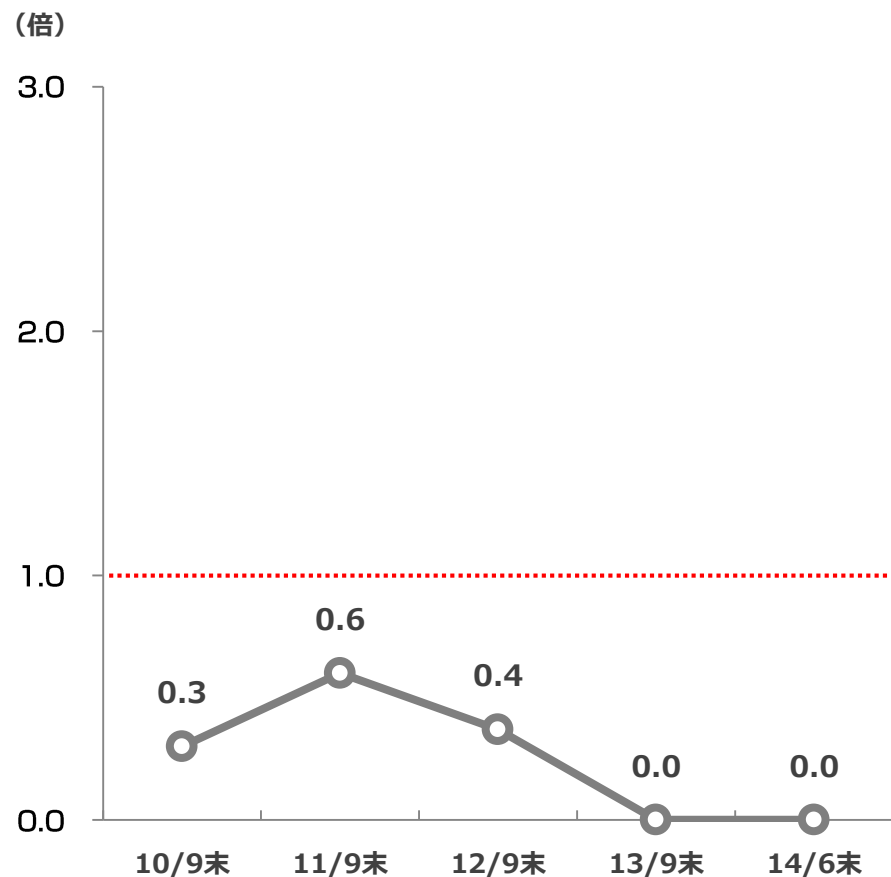
- ※ 1. インタレスト・カバレッジ・レシオ (ICR) = 事業利益 ÷ 支払利息  
2. 事業利益 = 営業利益 + 受取利息 + 受取配当金 + 持分法による投資損益

# 財務指標 (4) D/Eレシオ

D/Eレシオ



ネットD/Eレシオ



- ※ 1. D/Eレシオ = 有利子負債 ÷ 自己資本
- 2. ネットD/Eレシオ = 純有利子負債 ÷ 自己資本
- 3. 純有利子負債 = 有利子負債 - 手元流動性
- 4. 有利子負債 = 短期借入金 + 長期借入金 + 一年以内返済予定長期借入金 + 社債 (リース負債含まず)
- 5. 手元流動性 = 現金及び預金 + 流動資産に含まれる有価証券

# 財務指標 サマリー

(百万円)

	'13年9月末	'14年6月末	増減
自己資本	4,996	<b>6,906</b>	+1,909
自己資本比率	50.4%	<b>56.7%</b>	+6.3pt.
手元流動性	4,262	<b>5,333</b>	+1,071
有利子負債	2,488	<b>1,958</b>	▲529
D/Eレシオ	0.50倍	<b>0.28倍</b>	▲0.21pt.



# セグメント別概要

## 建築技術者派遣事業

# TOPIC

1. 売上高 46%増収
2. 営業利益 37%増益
3. 技術者数 2,200人超

# 売上構成 4 指標

技術者数

×

稼働率

×

稼働時間

×

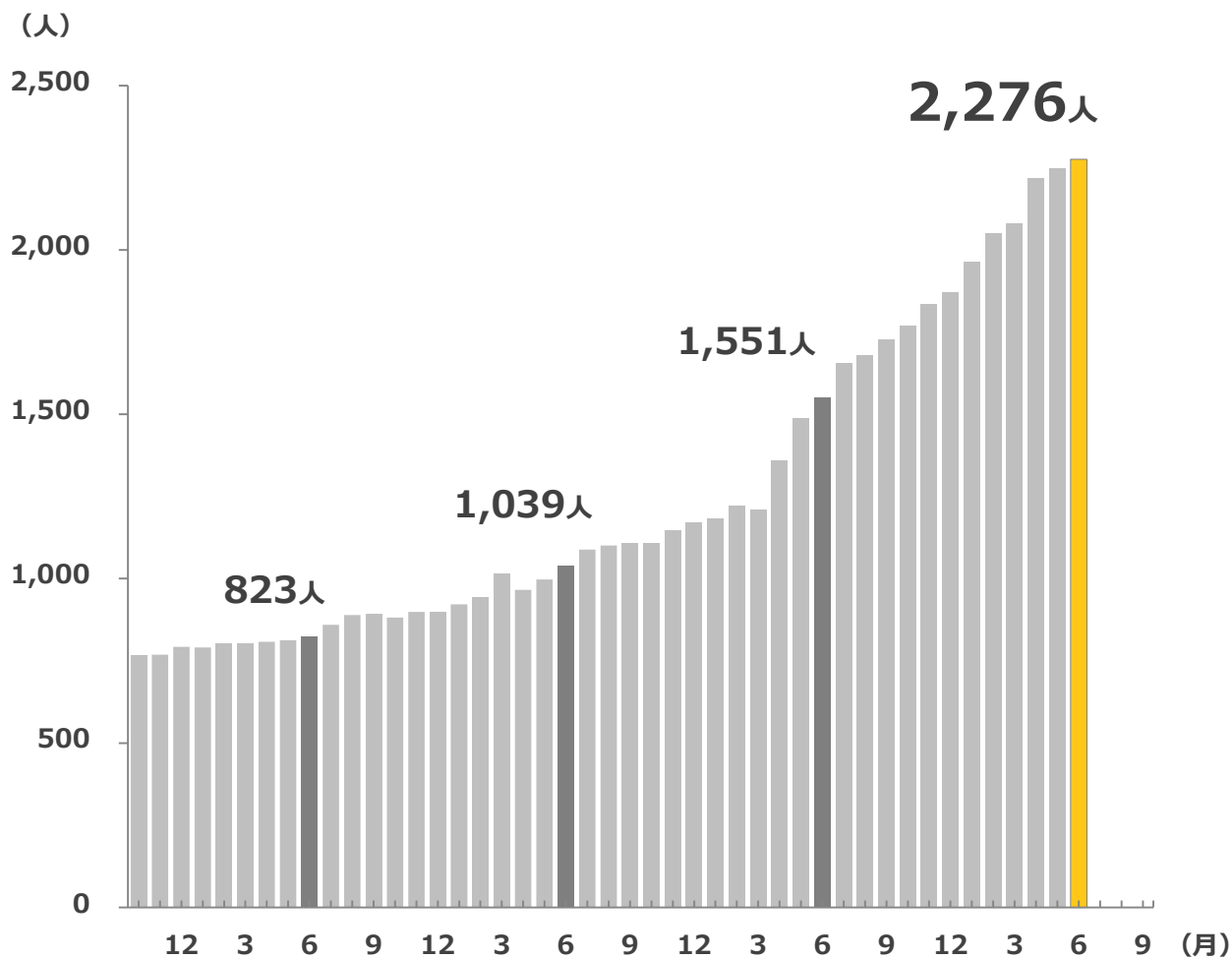
派遣単価



売上高

# 売上構成指標 (1) 技術者数

■ 前年同月比1.5倍 → 順調に積み上げ



FY2014  
(10~6月平均)  
**2,036人**

+764人

FY2013  
(10~6月平均)  
**1,272人**

FY2011	FY2012	FY2013	FY2014
--------	--------	--------	--------

※ 各月末技術者数

# 売上構成指標（1）採用実績（月次）

■ 10～6月の9ヶ月間で1,304人採用 → 前期比40%増（前年同期 936人）

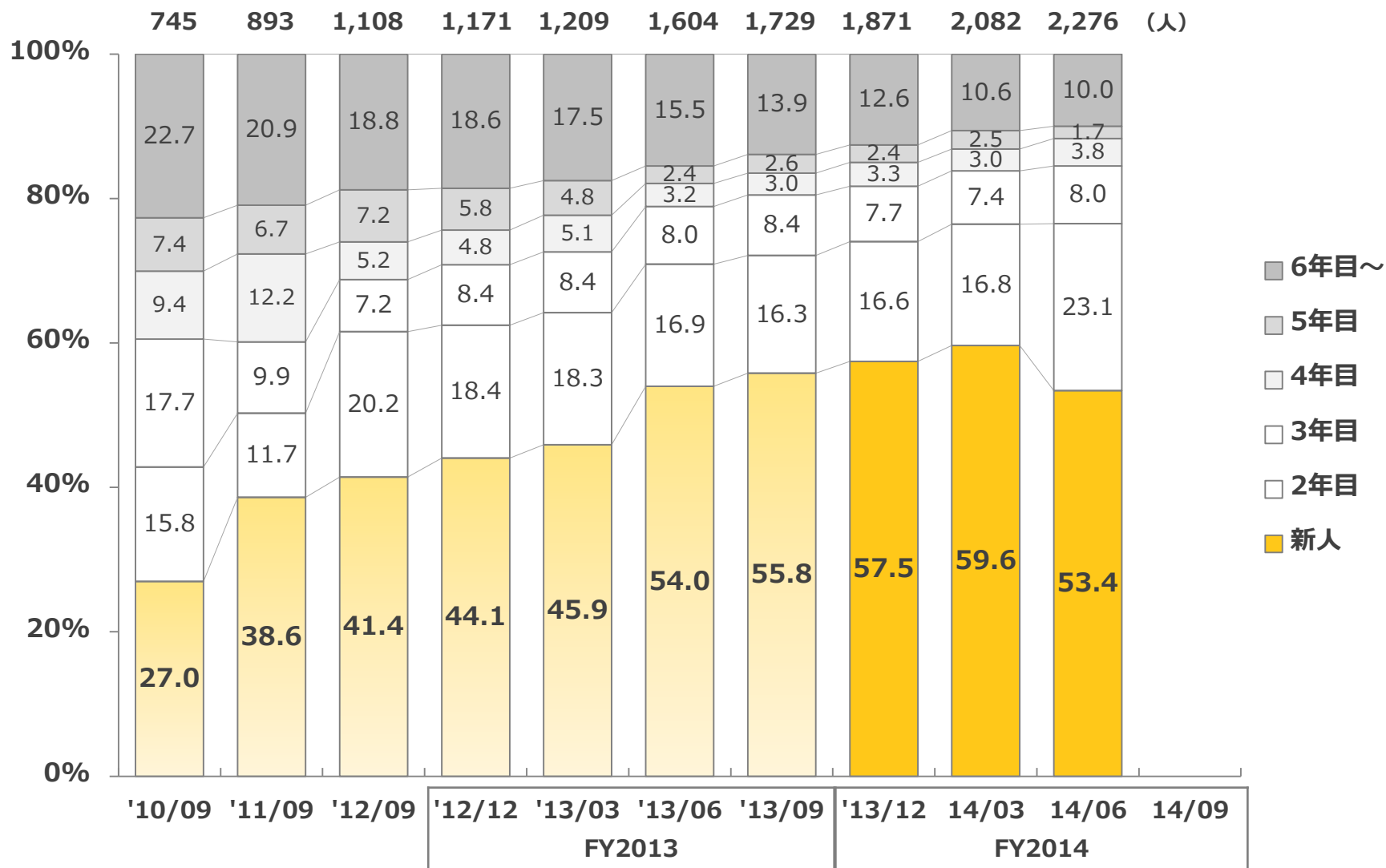
（単位：人）

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10～3月 累計
FY14 採用計画	100	100	115	115	115	115	640
<b>FY14 採用実績</b>	<b>97</b>	<b>104</b>	<b>74</b>	<b>151</b>	<b>145</b>	<b>158</b>	<b>729</b>
計画差異	▲3	+4	▲41	+36	+30	+43	+89

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4～9月 累計	10～9月 累計
FY14 採用計画	180	180	180	170	115	115	960	1,600
<b>FY14 採用実績</b>	<b>231</b>	<b>173</b>	<b>171</b>					
計画差異	+51	▲7	▲9					

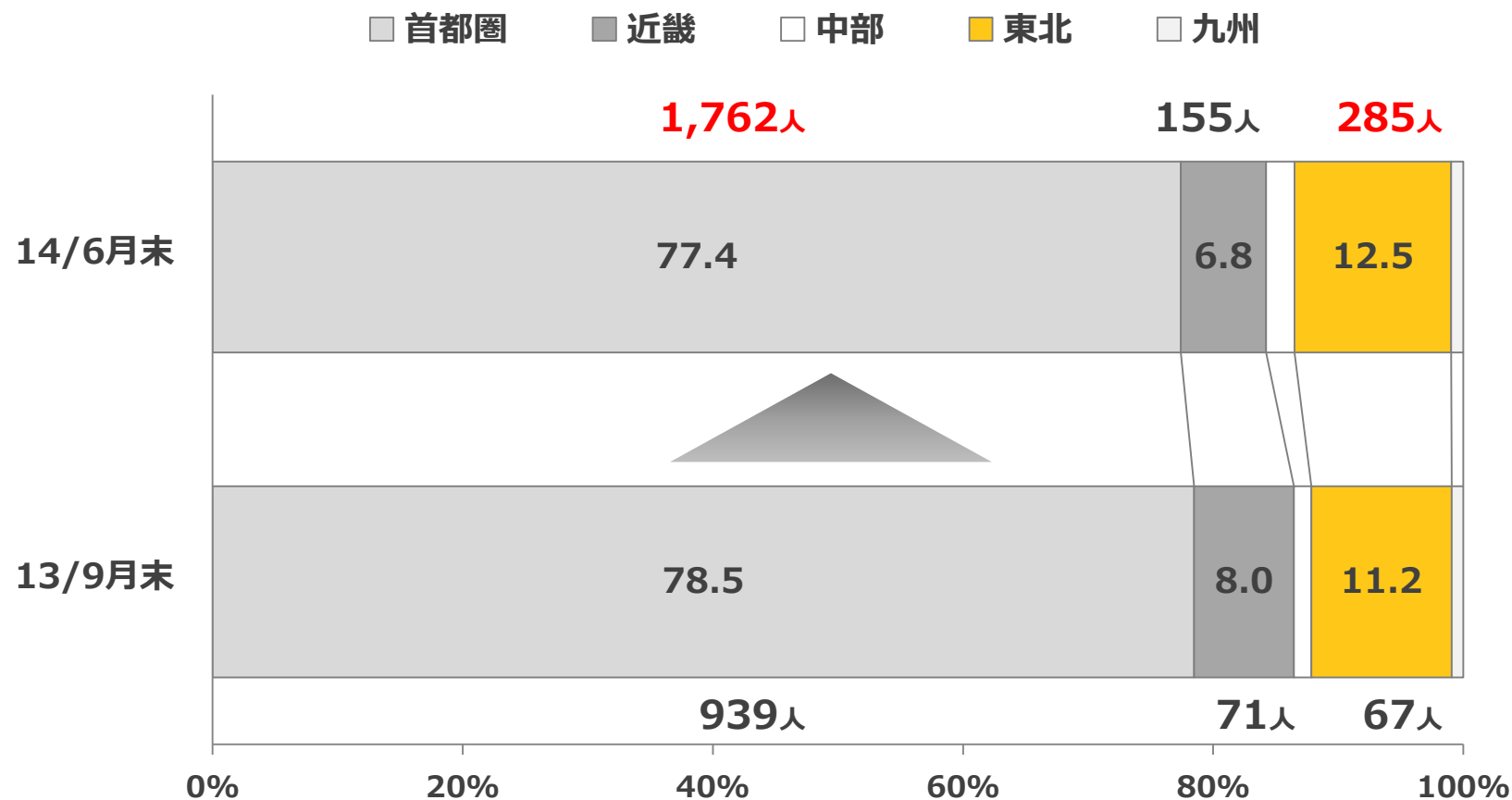
# 売上構成指標 (1) 在籍年数別比率

■ 前期4～6月入社の技術者が2年目に → ついに新人比率がピークアウト



# 売上構成指標（1）営業所別割合

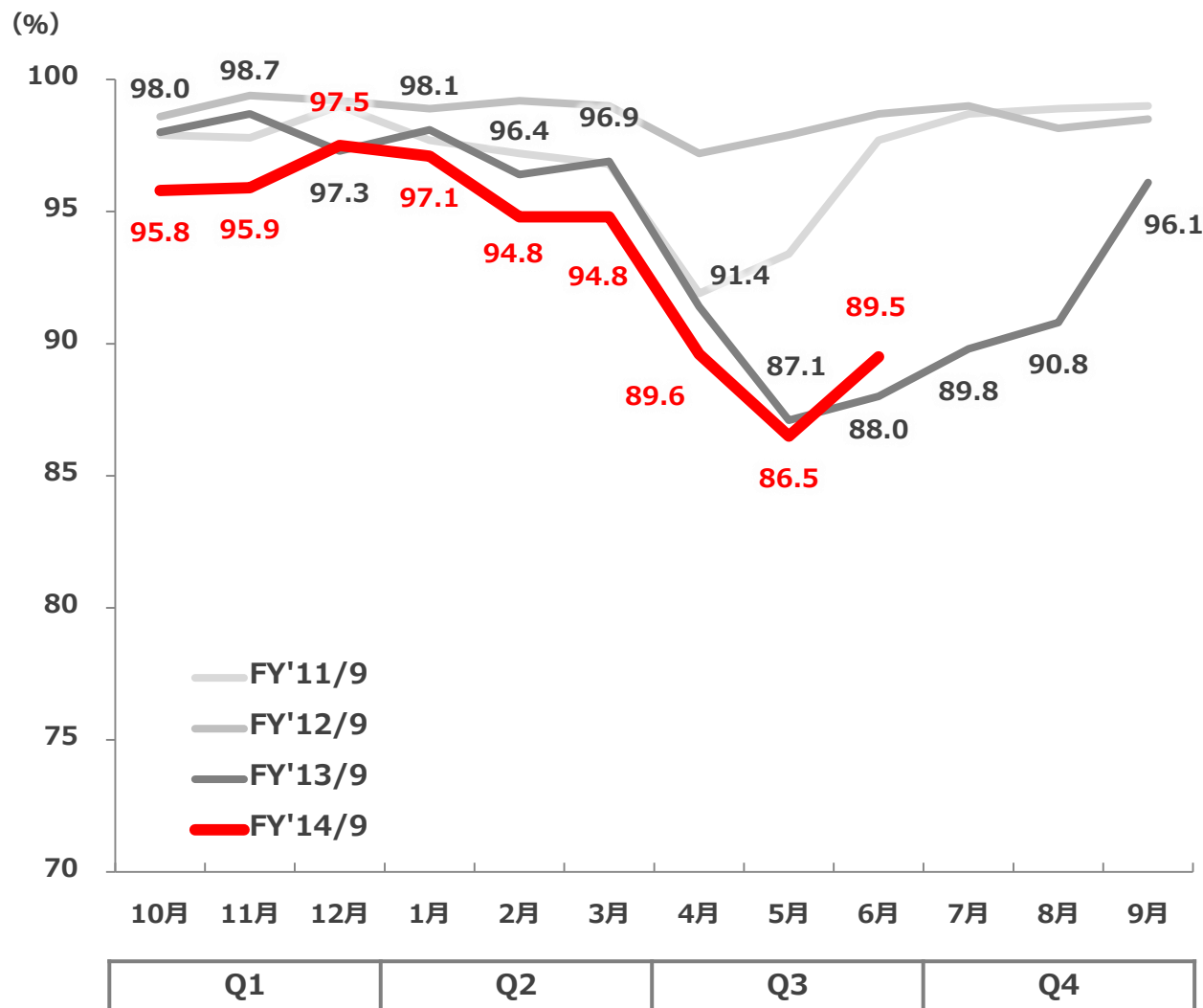
■ 高単価の地域に集中派遣 → 首都圏と東北が続伸





# 売上構成指標 (2) 稼働率

■ 4～6月の季節性+大量採用により低下 → 営業人数増により早期に改善



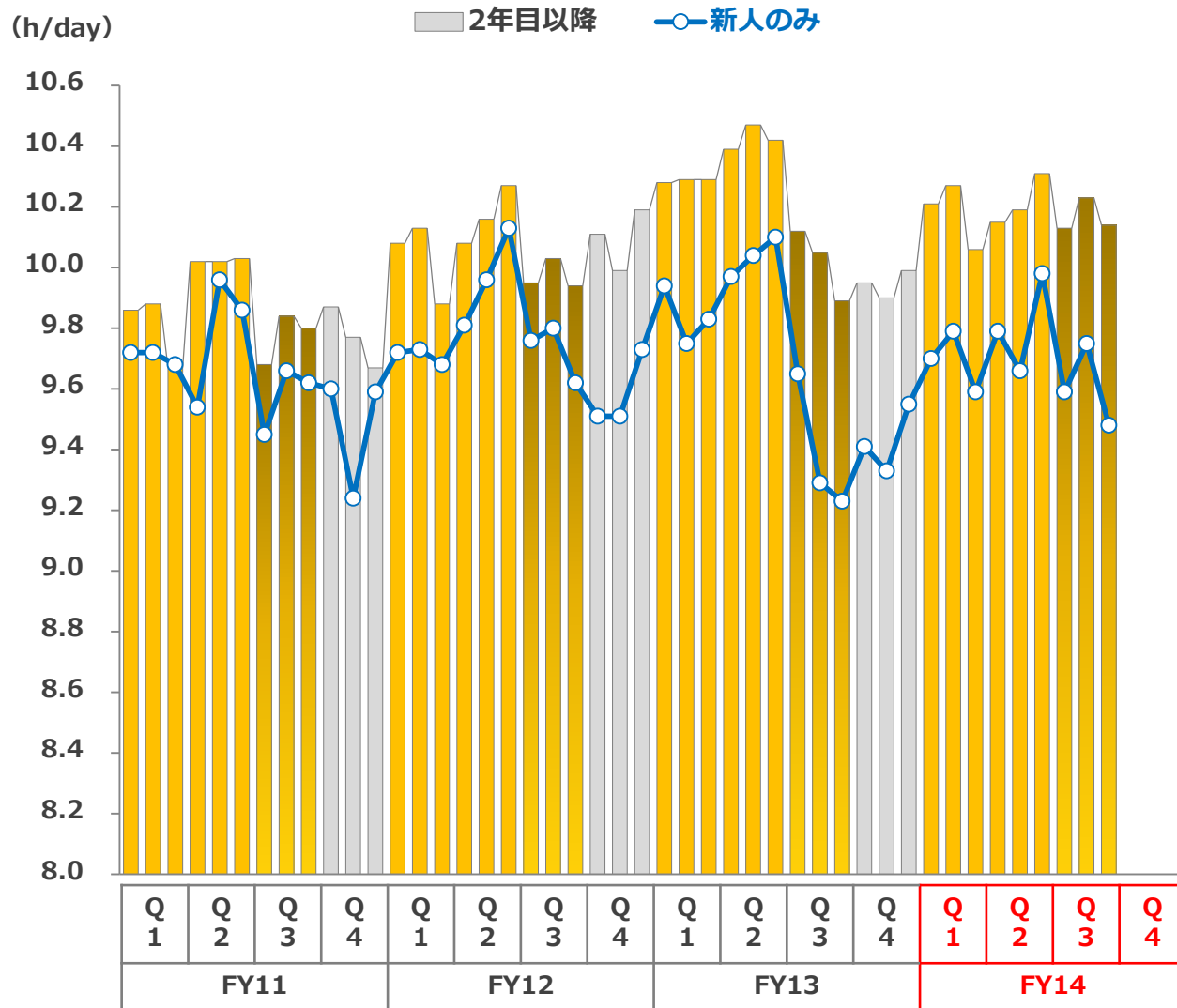
FY2014  
(10～6月平均)  
**93.5%**

▲1.2pt.

FY2013  
(10～6月平均)  
**94.7%**

# 売上構成指標 (3) 稼働時間

■ 緩やかな増加傾向 → 労務管理により10h/dayに安定



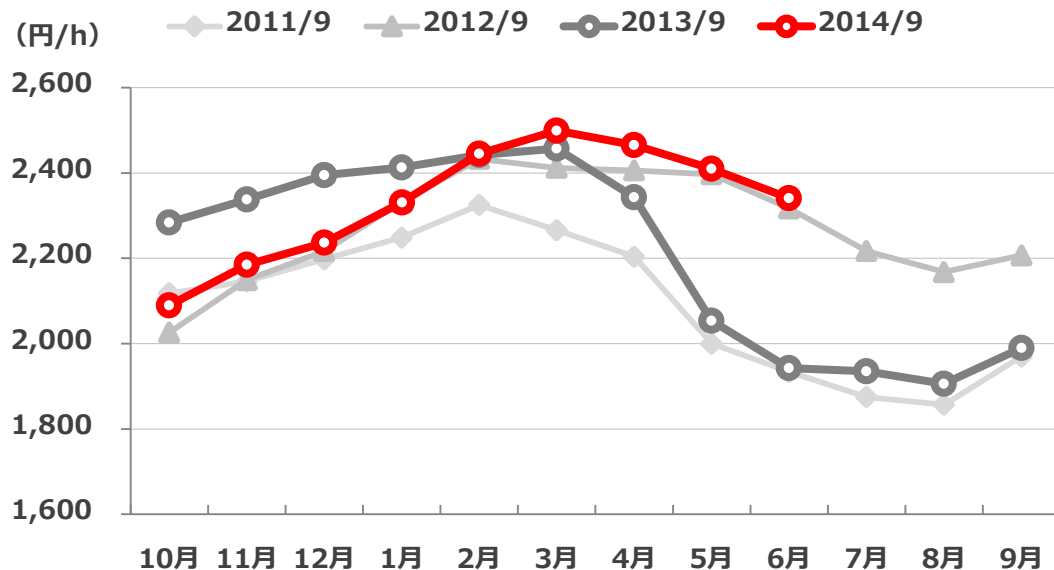
FY2014  
(10~6月平均)  
**10.20h**

▲0.16h

FY2013  
(10~6月平均)  
**10.36h**

※ 2年目以降9ヶ月平均

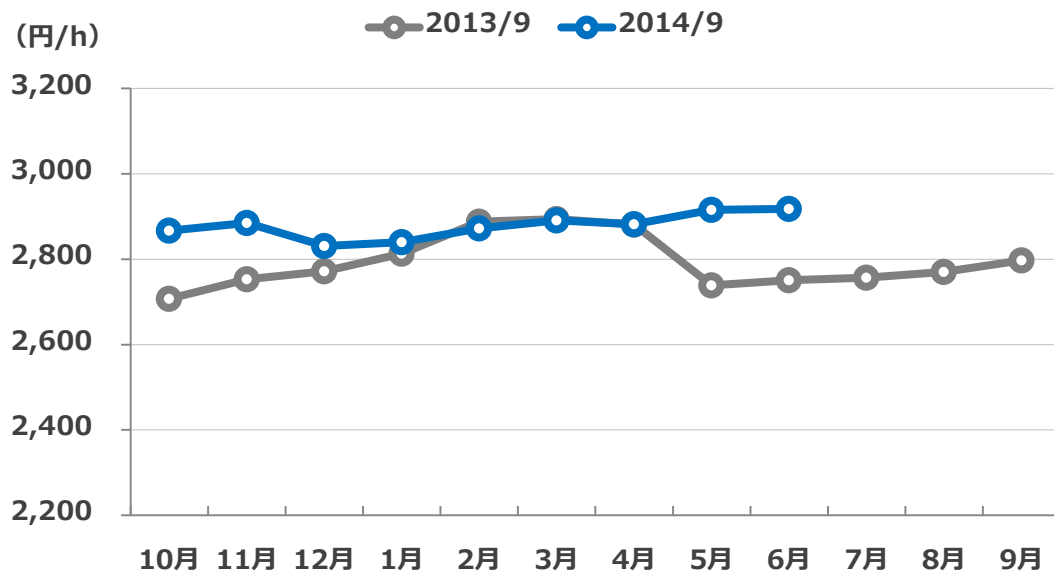
# 売上構成指標 (4) 派遣単価 (新人・2年目)



新人のみ

前年同期比  
**+1.6%**

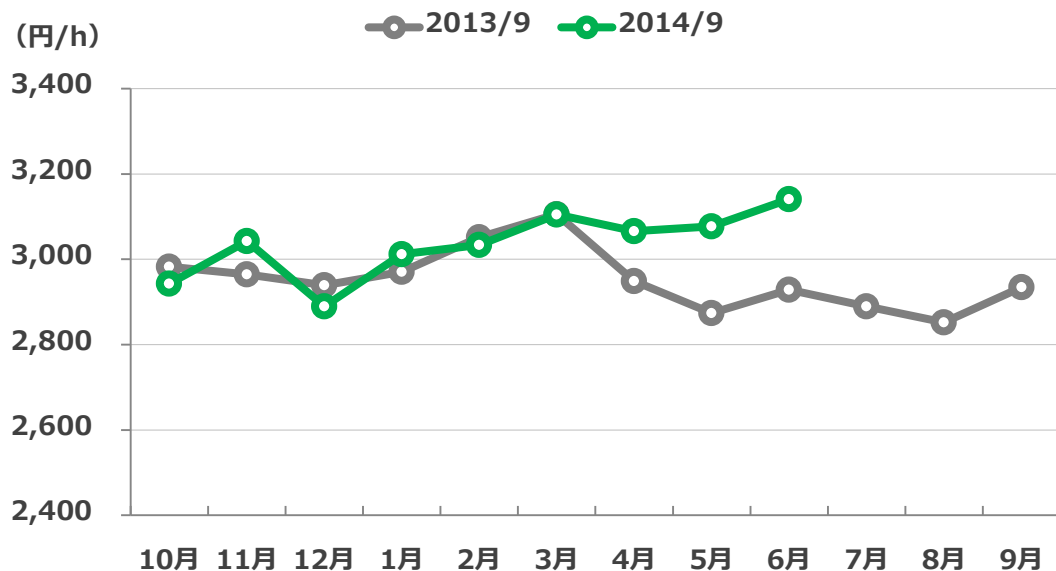
4~6月での  
単価低下を抑制



2年目のみ

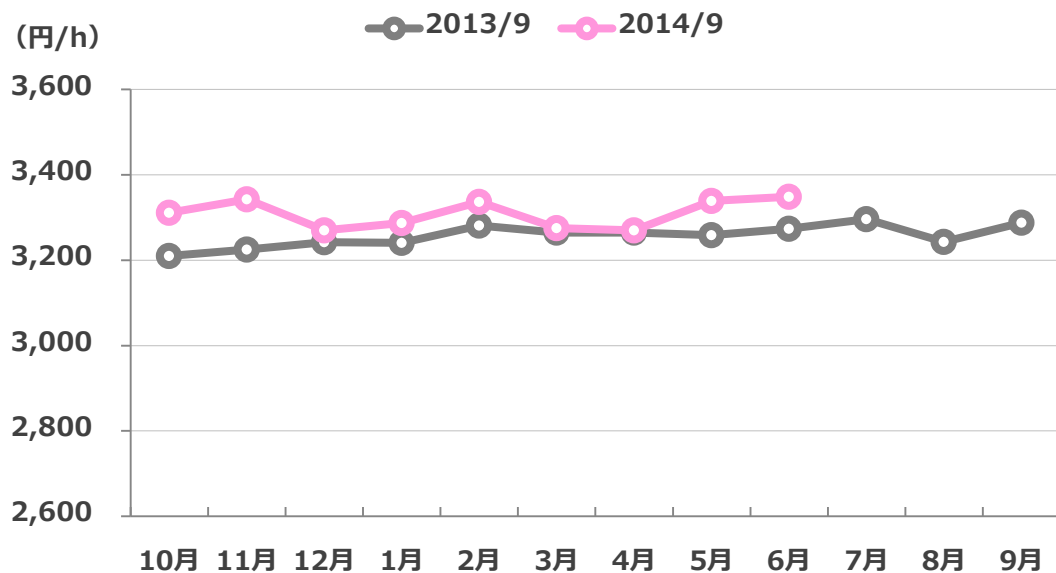
前年同期比  
**+2.8%**

# 売上構成指標（４）派遣単価（３年目・４年目以降）



3年目のみ

前年同期比  
**+2.0%**

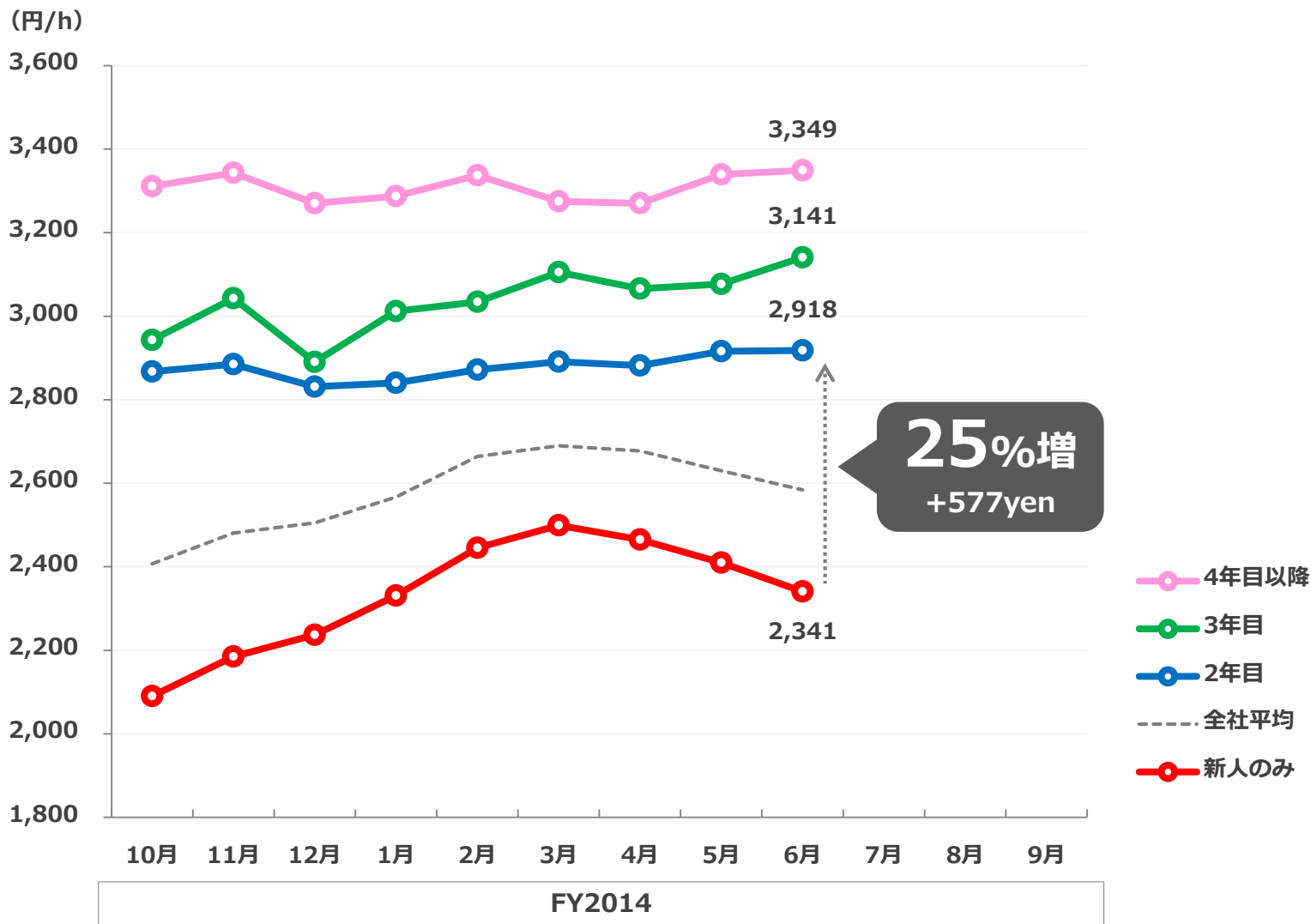


4年目以降

前年同期比  
**+1.8%**

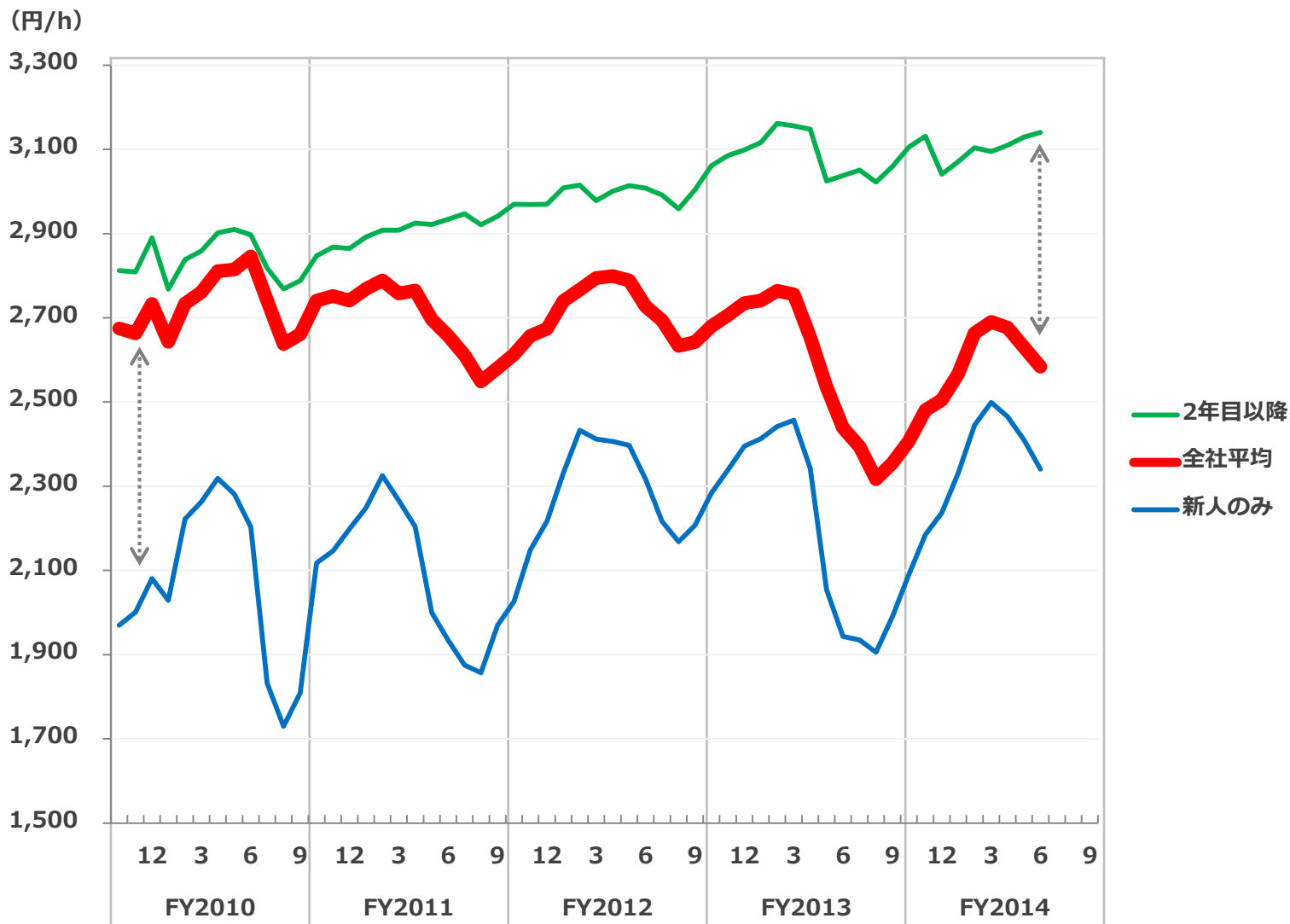
# 売上構成指標（4）派遣単価（在籍年数別）

- 1年間の現場経験 → 飛躍的に単価が上昇（+25%）
- 2年目以降も経験を積むごとに5%以上の上昇



# 売上構成指標（４）派遣単価（中期推移）

- 新人比率上昇（P.31参照） → 全社平均が低下
- 2年目以降は'10年より上昇トレンド継続 → 業界の人手不足が鮮明に



# 売上構成4指標 サマリー

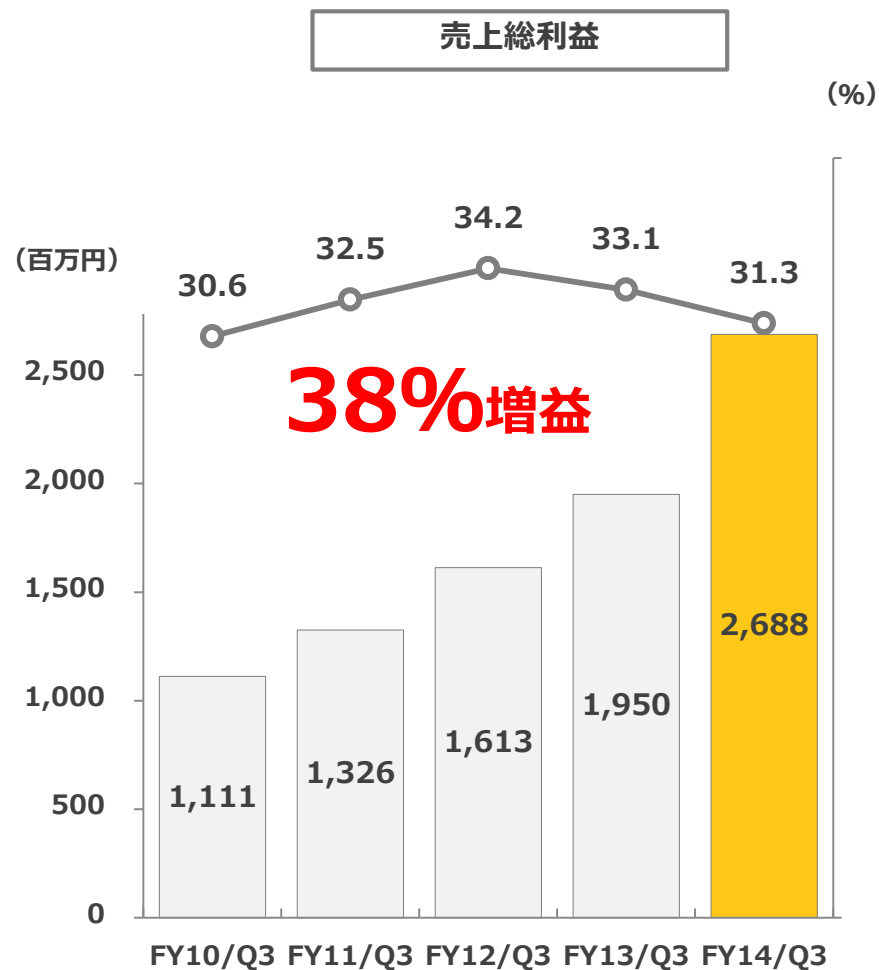
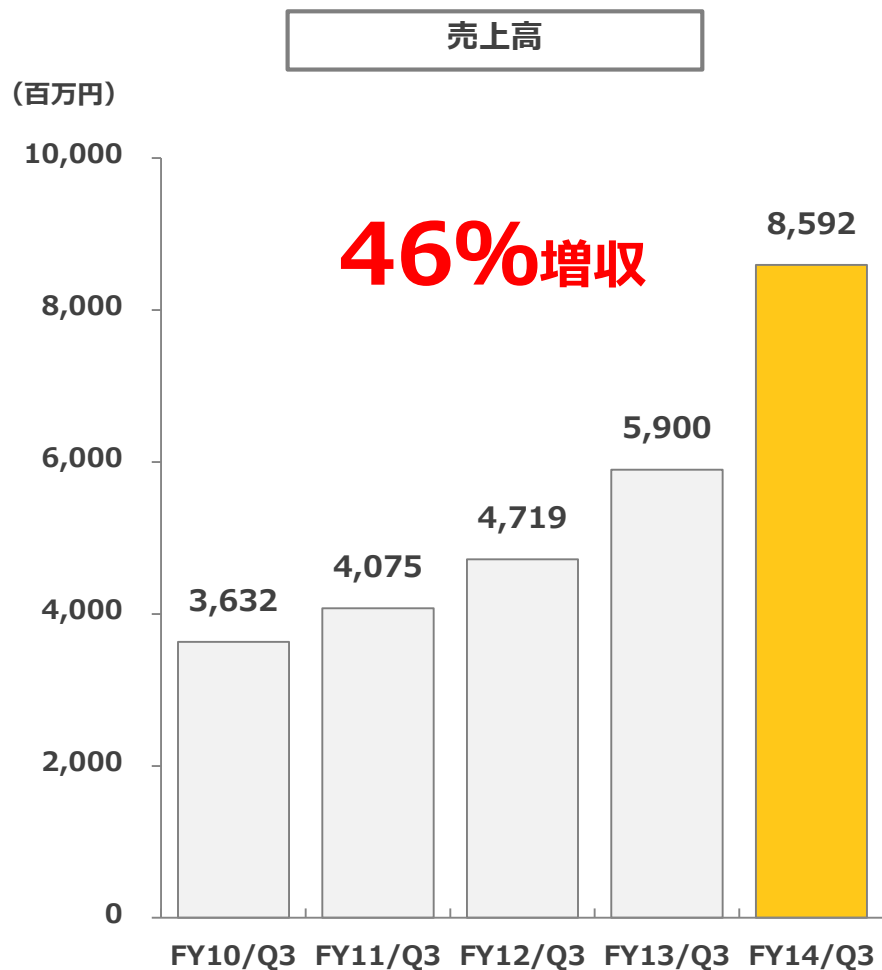
10～6月平均（全技術者）

	FY13/Q3	FY14/Q3	増減
技術者数	1,272人	2,036人	+764人
稼働率	94.7%	93.5%	▲1.2pt.
稼働時間	9.98h	9.85h	▲0.13h
派遣単価	2,668yen	2,578yen	▲90yen

※ 稼働日数 = 20.42日/月

# 単体P/L (1) 売上高・売上総利益 (累計)

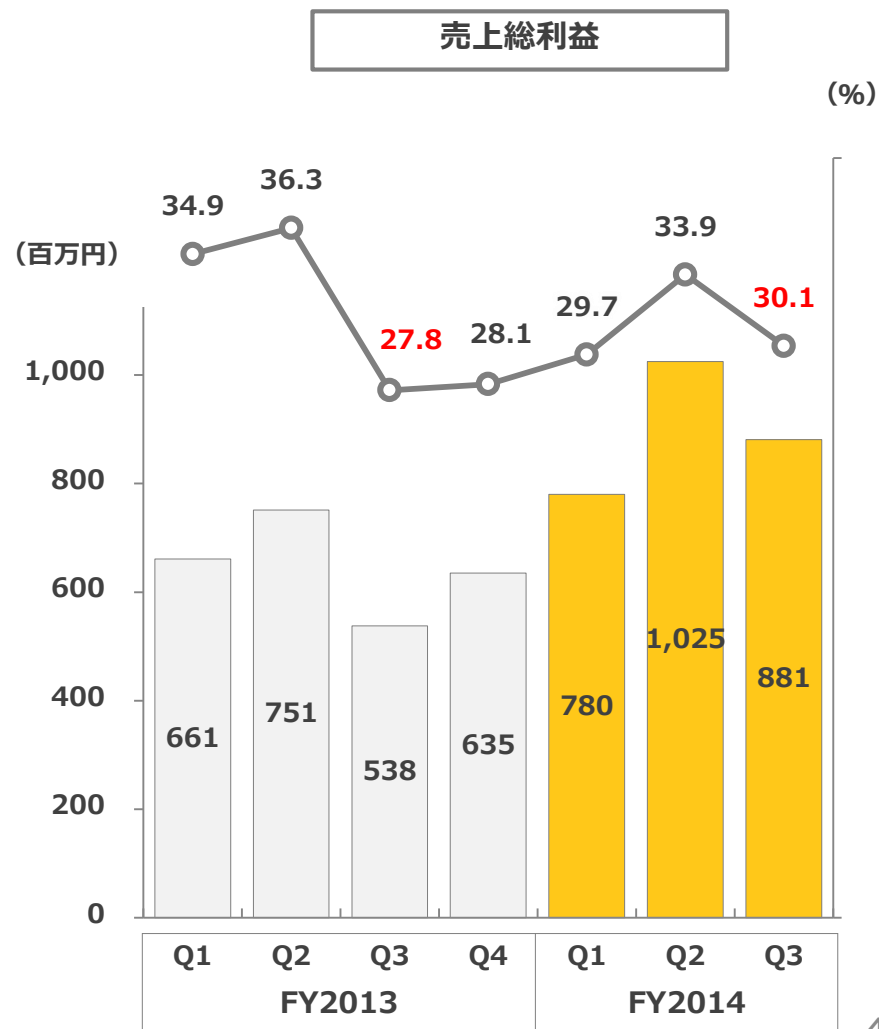
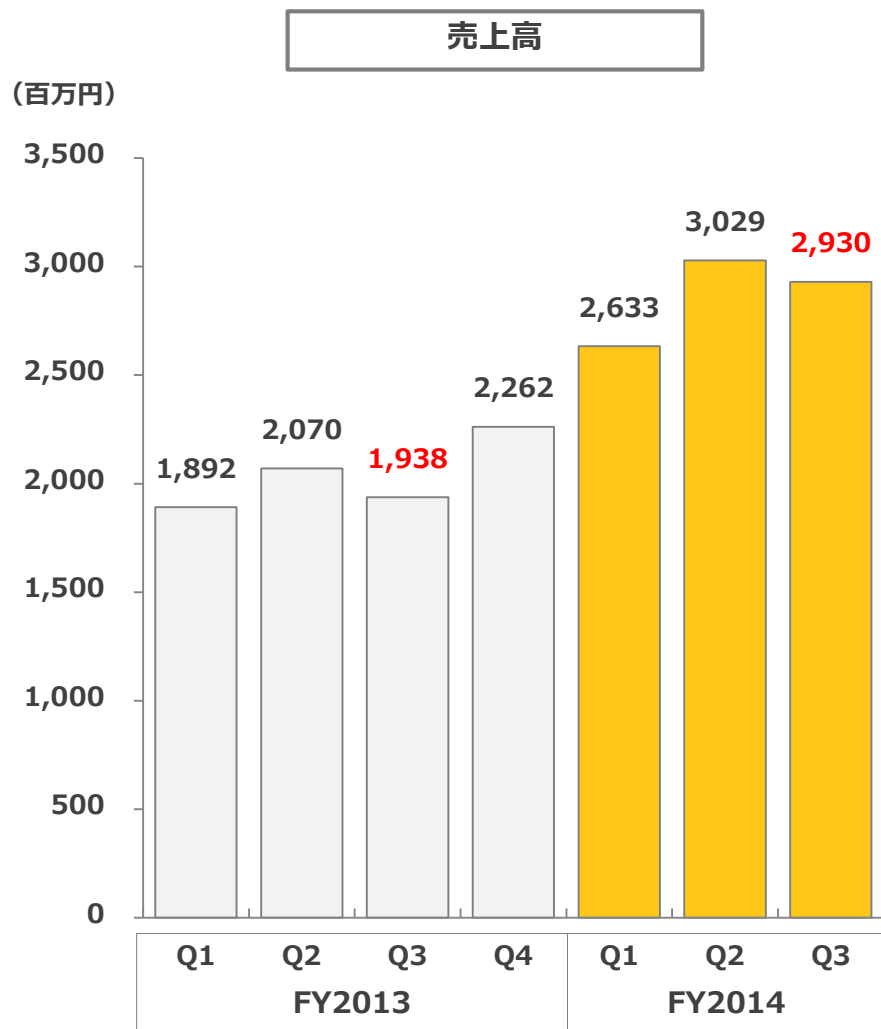
■ 積極採用により稼働人数増加 → 増収・増益へ





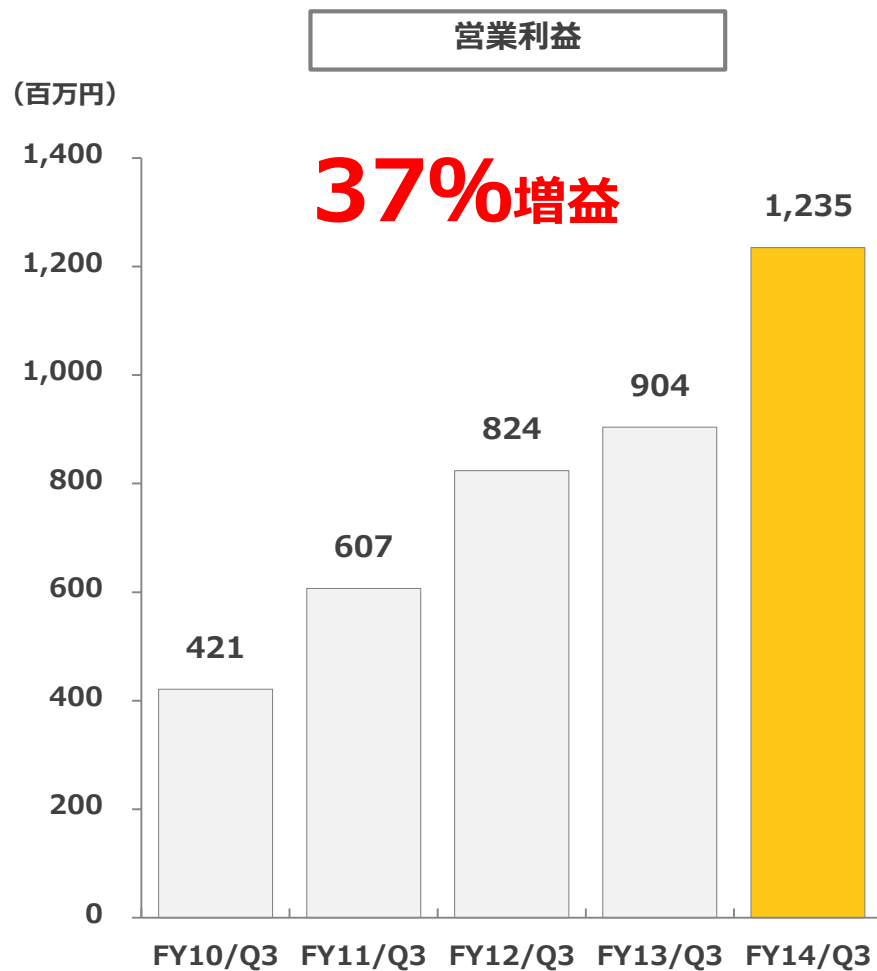
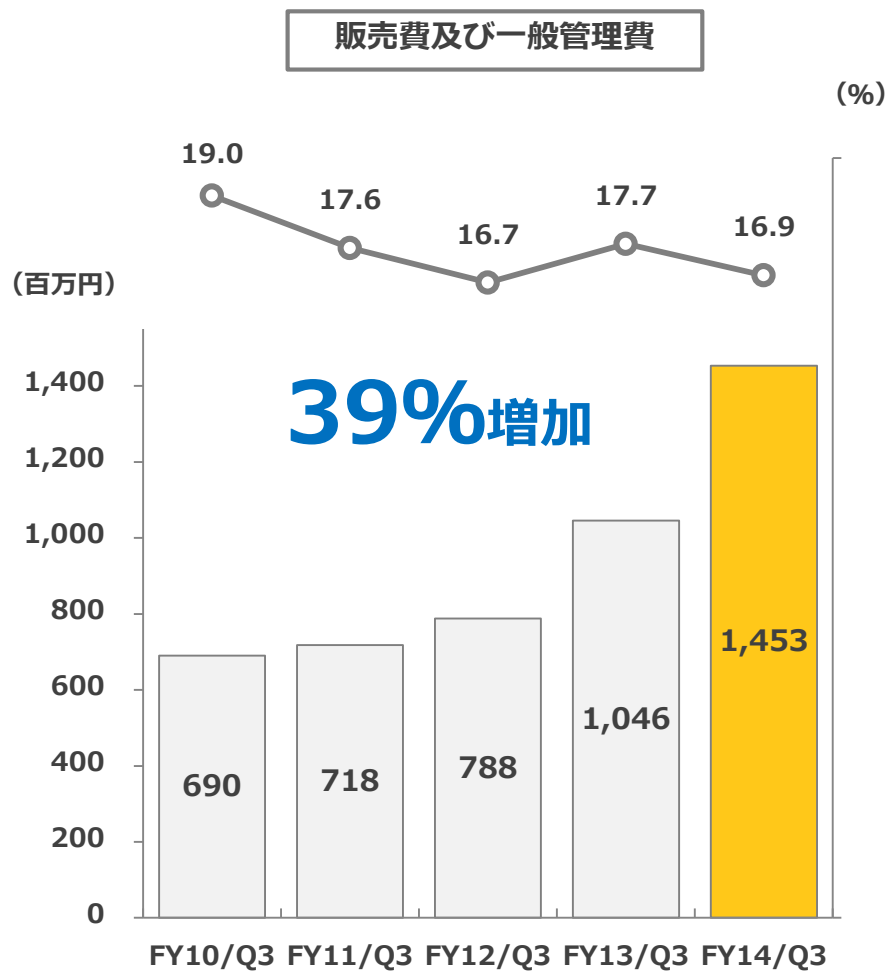
# 単体P/L (1) 売上高・売上総利益 (四半期)

■ FY13 Q3での単価下落から順調に回復 → 売上総利益率30%超に



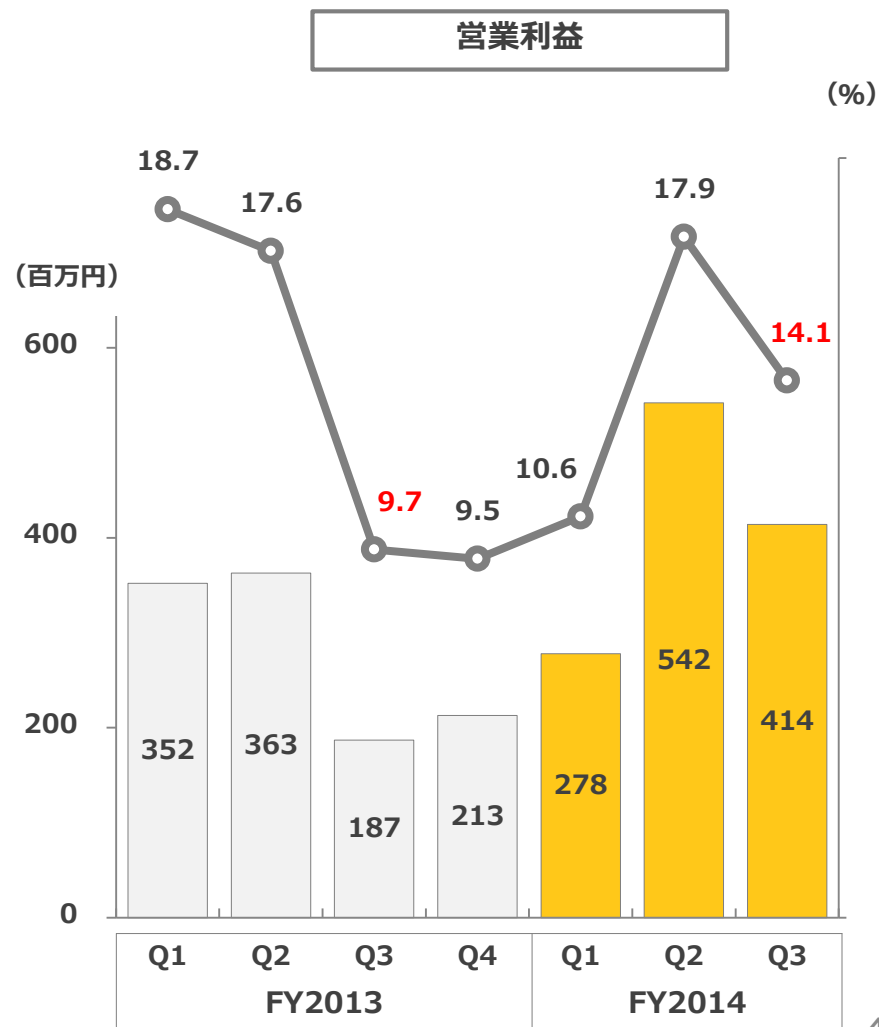
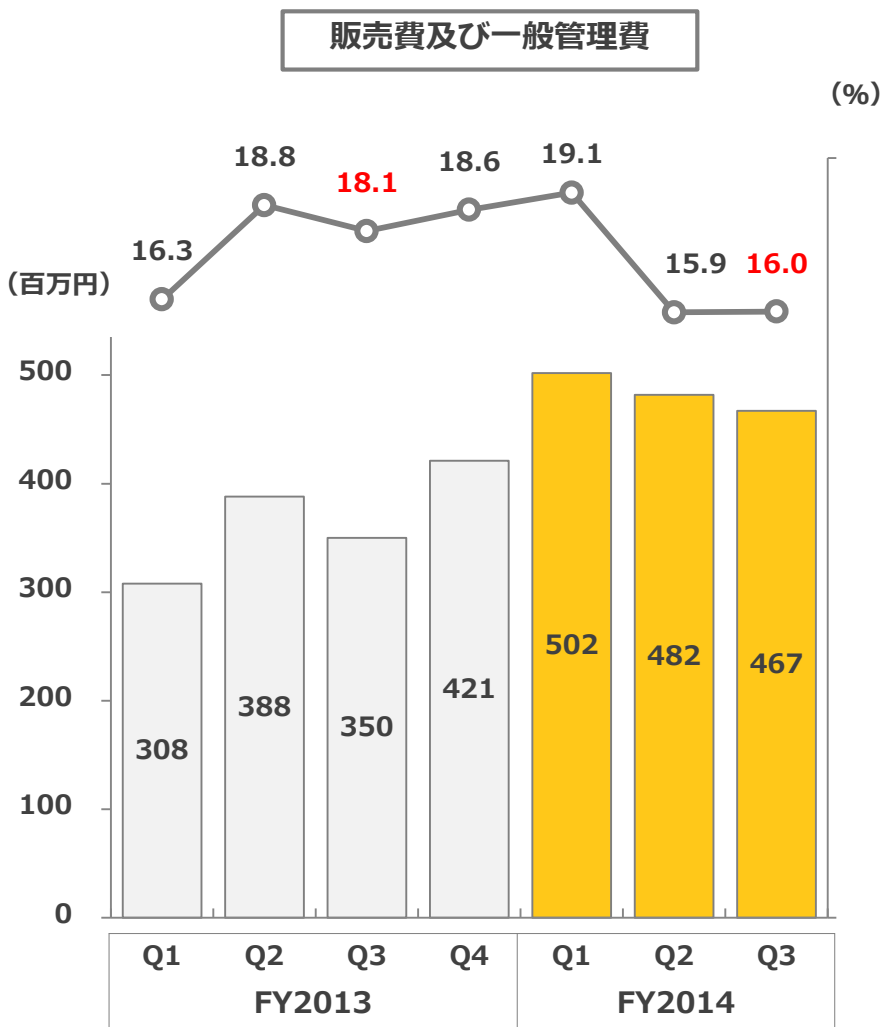
# 単体P/L (2) 販管費・営業利益 (累計)

## ■ 採用費および人件費の増加をこなし増益へ



# 単体P/L (2) 販管費・営業利益 (四半期)

■ FY14 Q1に採用コスト先行もQ2以降コントロール → 大幅増益へ



# 単体 P/L サマリー

(百万円)

	FY13/Q3	FY14/Q3	増減額	増減率
売上高	5,900	8,592	+2,691	45.6%
売上総利益	1,950 (33.1%)	2,688 (31.3%)	+737	37.8%
販売費及び一般管理費	1,046 (17.7%)	1,453 (16.9%)	+406	38.8%
営業利益	904 (15.3%)	1,235 (14.4%)	+330	36.6%
経常利益	1,051 (17.8%)	2,089 (24.3%)	+1,038	98.7%
四半期純利益	660 (11.2%)	1,616 (18.8%)	+955	144.8%

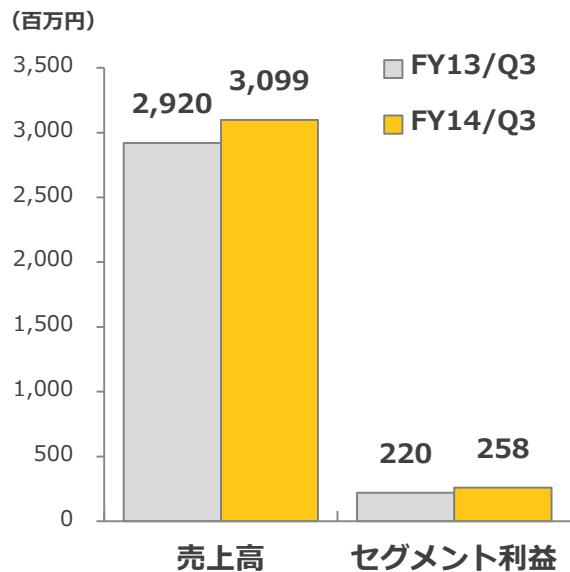
※ ( ) = 売上高比率

その他のセグメント

# その他のセグメント概要

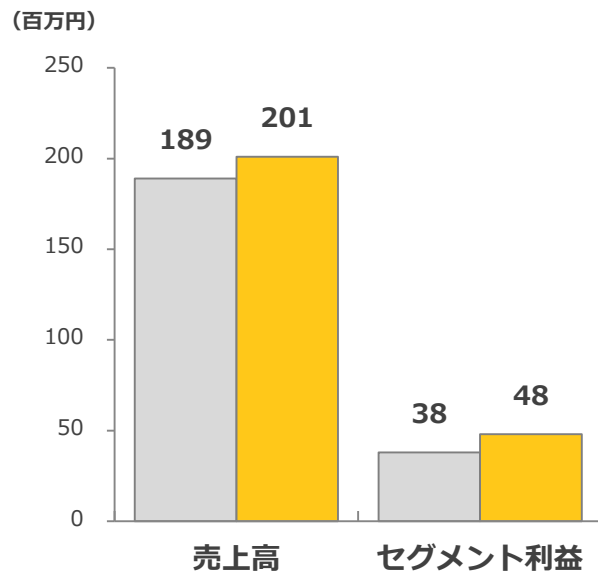
- 全てのセグメントで増収・増益
- 箱型ビジネス（子育て支援・医療介護支援）で安定した利益貢献目指す

## エンジニア派遣事業



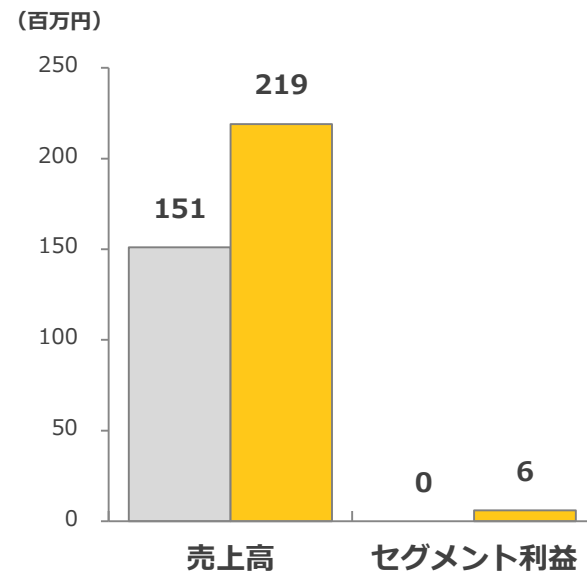
製造業向けエンジニア派遣  
技術者増で増収・増益

## 子育て支援事業



認証保育所を4箇所運営  
利用者増で増収・増益

## 医療介護支援事業



デイサービス施設を4箇所運営  
利用者増で増収・増益

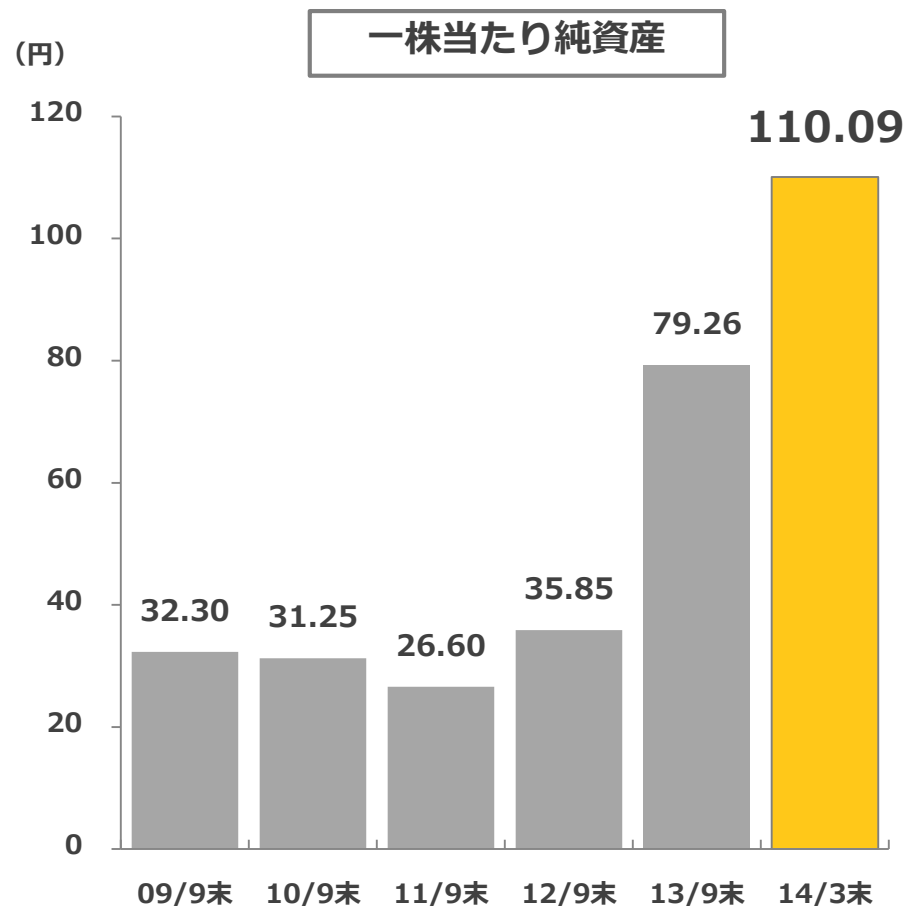
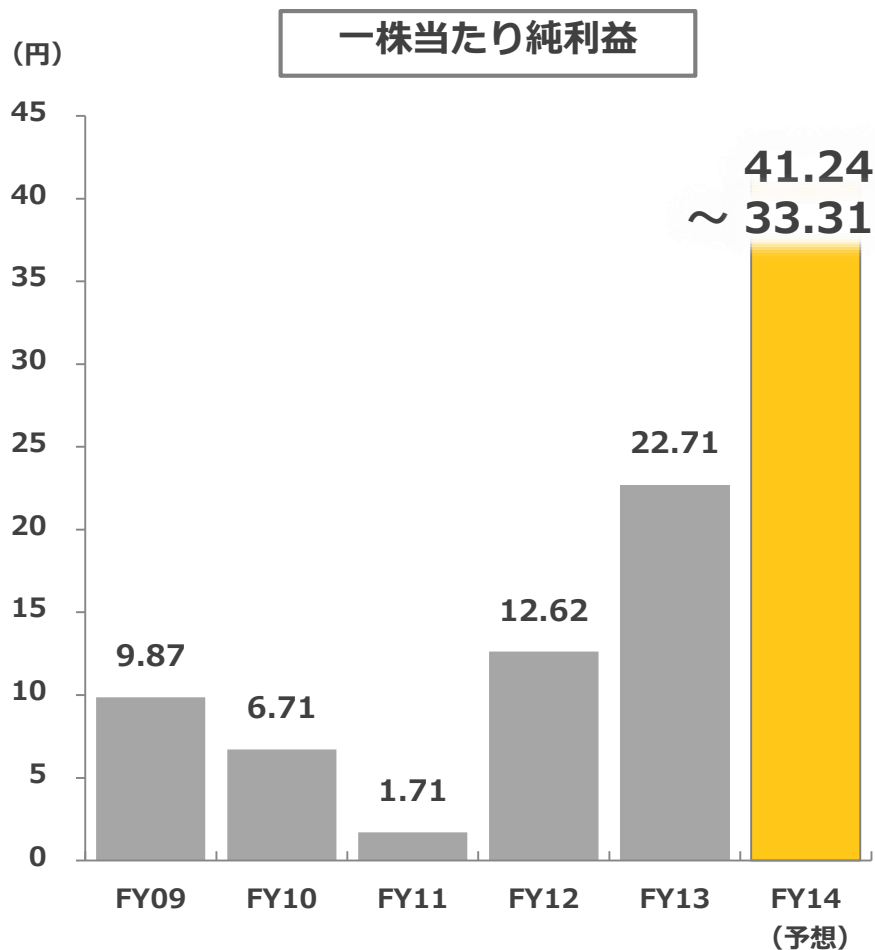
※ セグメント利益 = 経常利益を調整した値となります。

株主還元

株主還元

# 株主還元（1）一株当たり純利益・純資産

## ■ 純利益・純資産ともに成長拡大

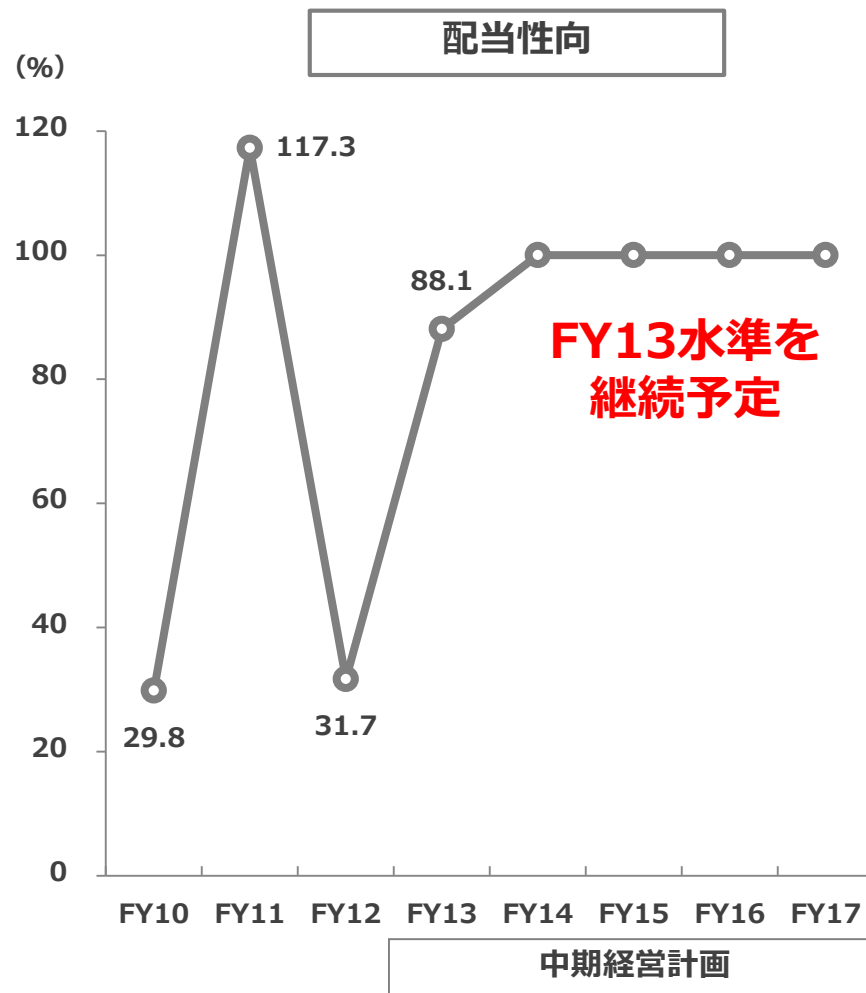
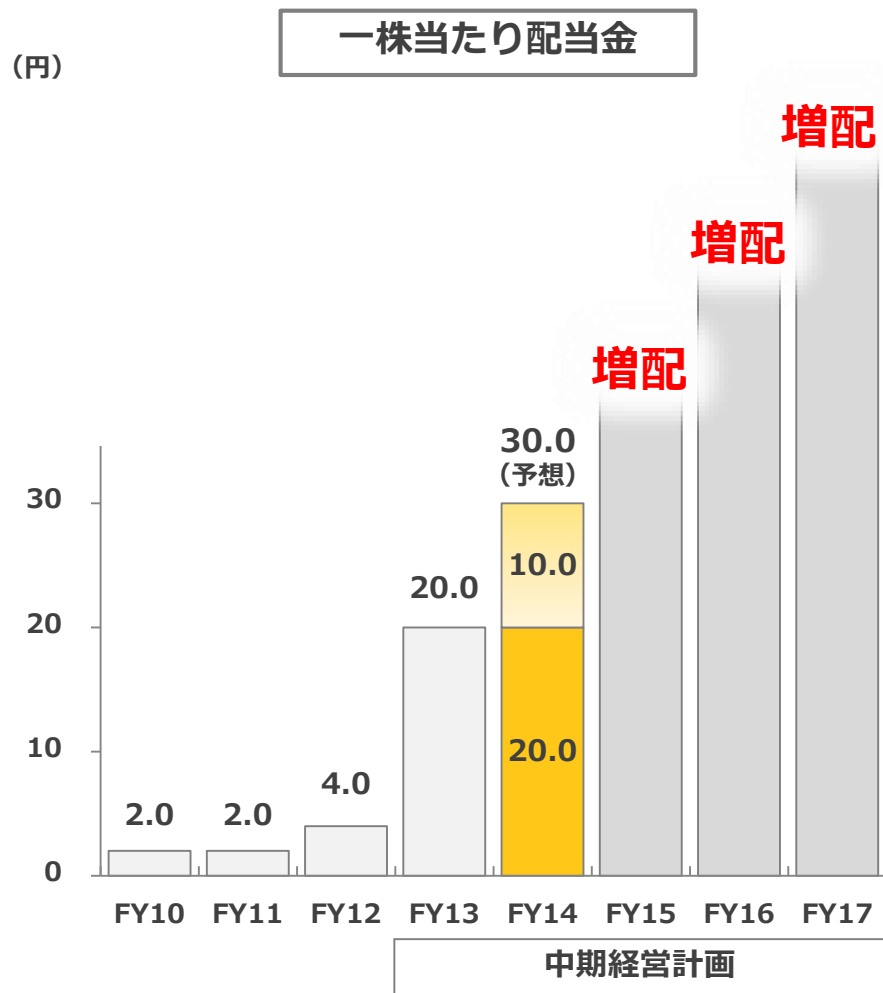


- ※ 1. 一株当たり純利益 = 当期純利益 ÷ 期中平均株式数 × 100
- 2. 一株当たり純資産 = 自己資本 ÷ (発行済株式総数 - 期末自己株式数) × 100
- 3. 自己資本 = 純資産 - 少数株主持分 - 新株予約権



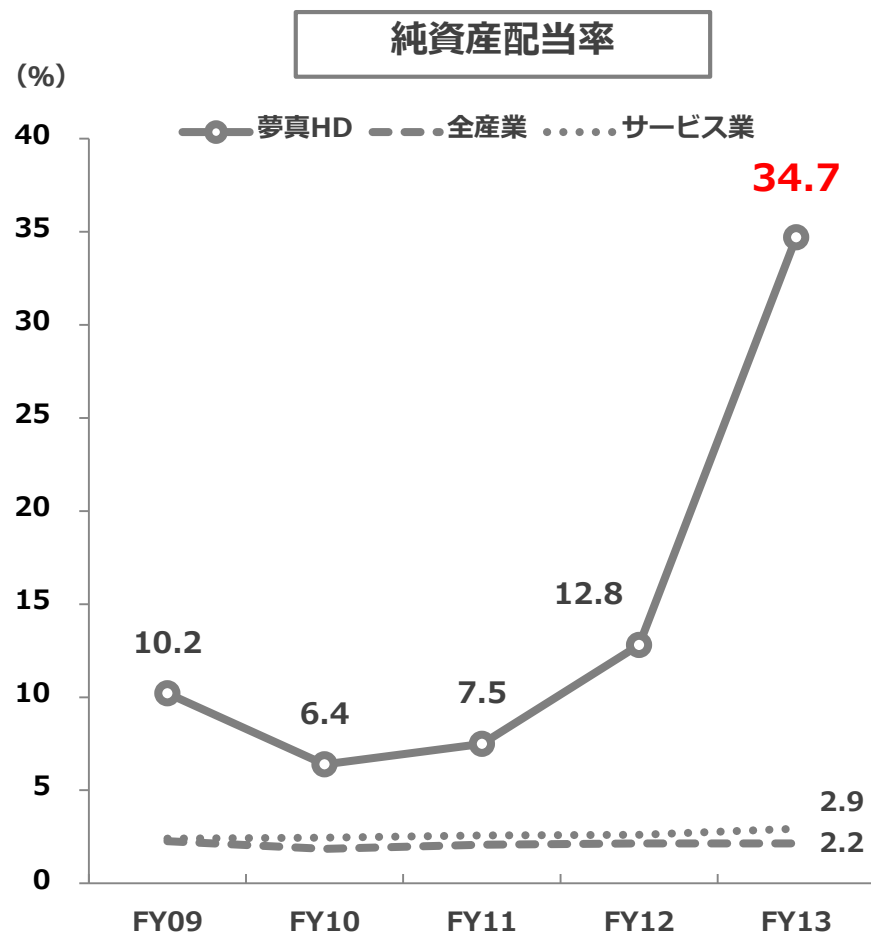
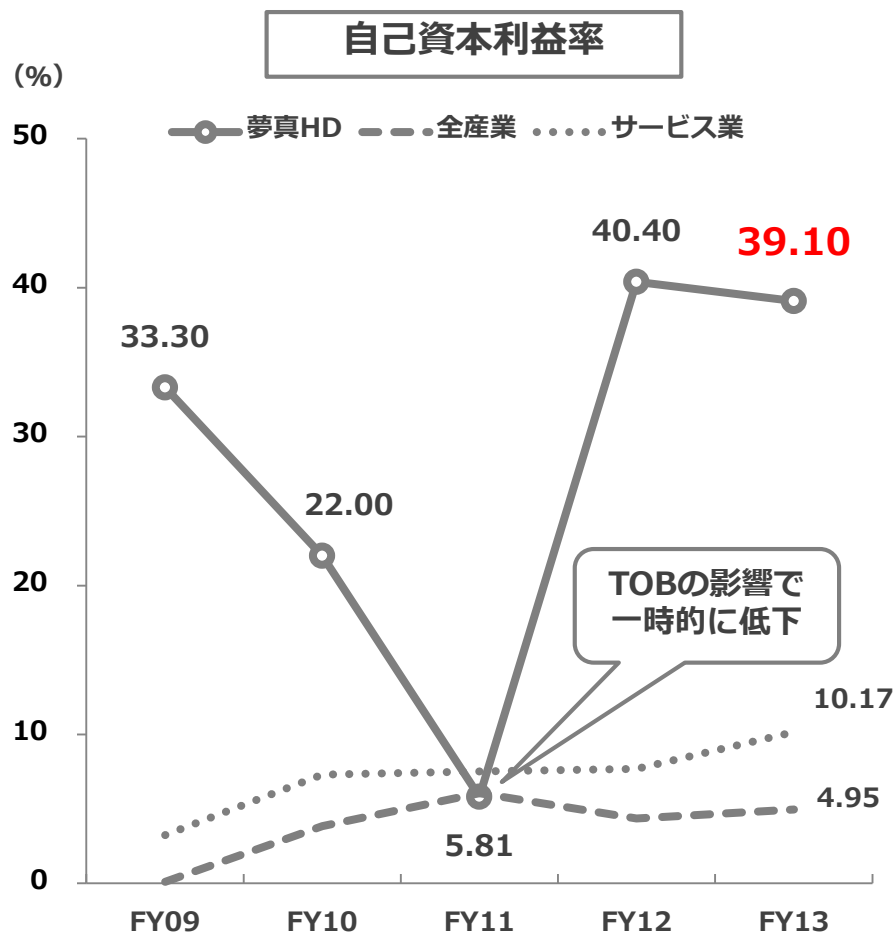
# 株主還元（2） 中期配当政策

- FY14 期末配当金を10円から20円へ → 中間とあわせ年間配当30円
- 每期増配方針 → 中期経営計画の間（FY13～FY17）高配当性向



# 株主還元（3）自己資本利益率・純資産配当率

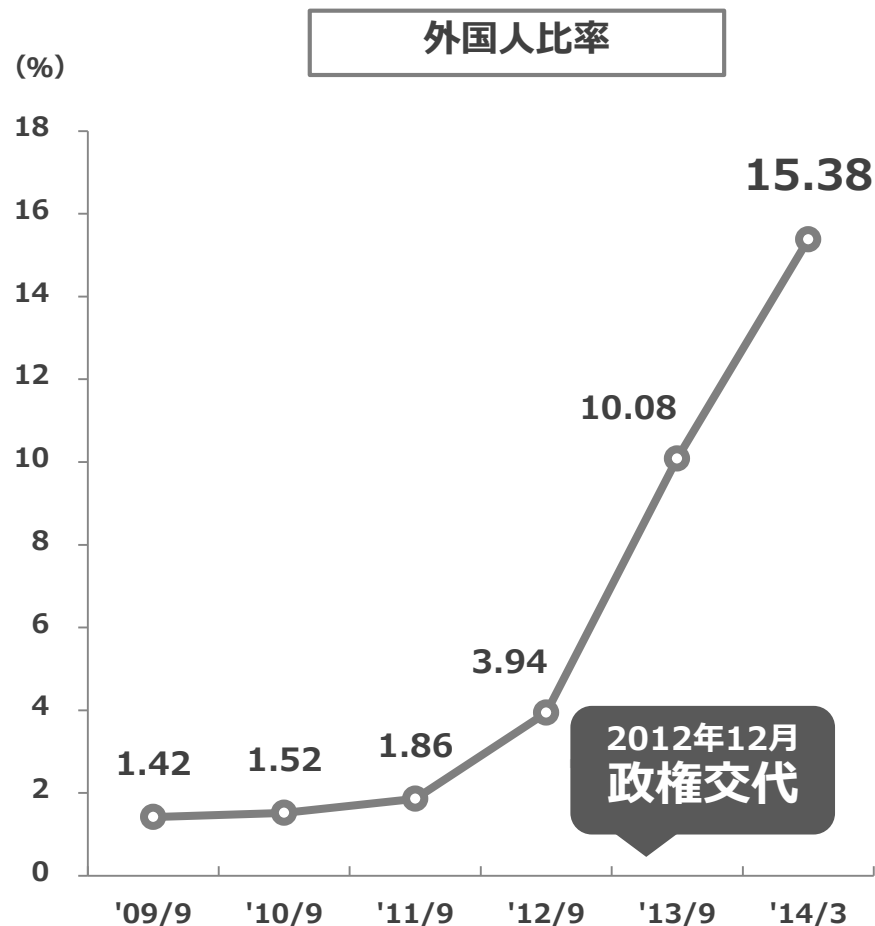
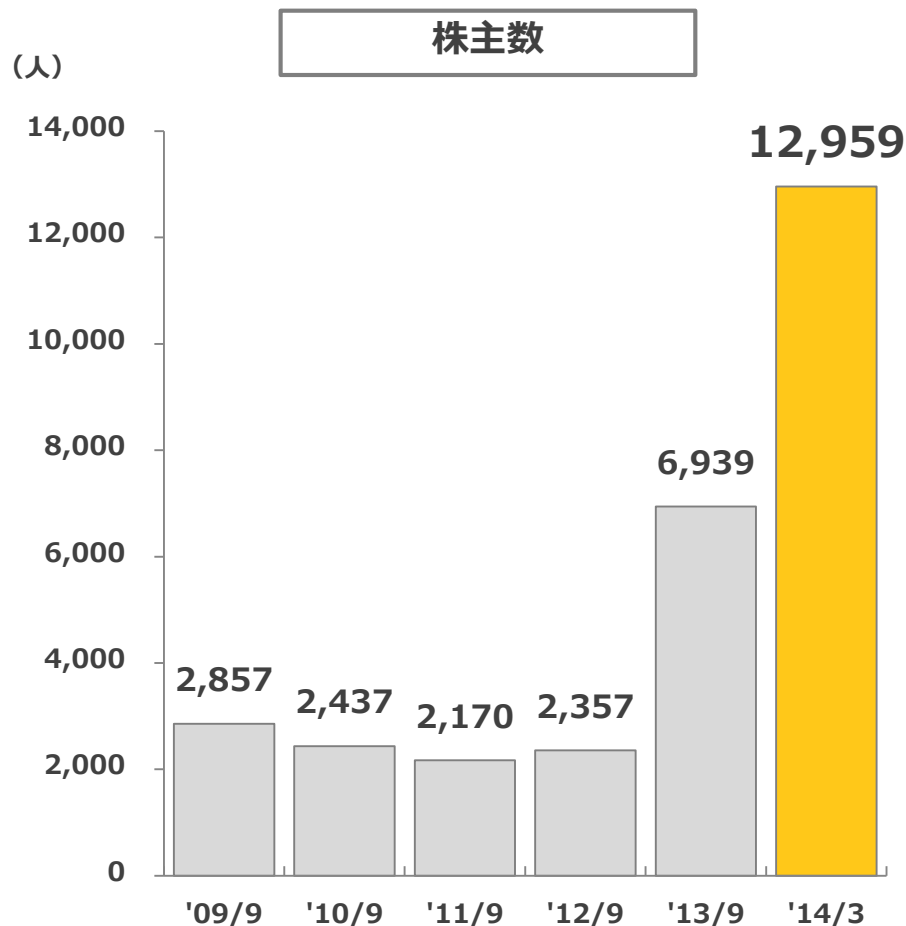
## ■ 平均値と比較し、高い資本効率および還元率



- ※ 1. 自己資本利益率 = 当期純利益 ÷ 自己資本（期中平均） × 100
- 2. 純資産配当率 = 配当性向 × 自己資本利益率
- 3. 全産業・サービス業は東証一部銘柄

# 株主還元（4）株主数・外国人比率

■ 国内外への積極的なIR活動 → 株主数・外国人比率が急伸



ご参考

# ご参考 (1) 2014年9月期 業績予想

- 技術者の増員により稼働人数増加 → 増収予想
- 規模の経済が働き大幅増益へ

(百万円)

	連結	増減率	単体	増減率
売上高	18,000	43.6%	13,500	65.4%
経常利益	3,200 ~4,200	80.7% ~137.1%	3,150 ~4,150	85.4% ~144.3%
当期純利益	2,100 ~2,600	51.2% ~87.2%	2,100 ~2,600	52.3% ~88.6%
1株当たり純利益	33.31 ~41.24	46.7% ~81.6%	33.31 ~41.24	46.7% ~81.6%

# ご参考 (2) 中期経営計画

- FY2014以降、每期1,600人以上採用予定
- スケールメリットにより、利益率上昇

(百万円)

	FY2013	FY2014	FY2015	FY2016	FY2017
売上高	12,537	18,000	25,500	33,000	39,500
経常利益	1,771	3,200 ~4,200	5,300	7,800	10,000
経常利益率	14.1%	17.8% ~23.3%	20.8%	23.6%	25.3%
当期純利益	1,388	2,100 ~2,600	3,200	4,700	6,000
採用人数	1,233人	1,600人	1,600人	1,600人	1,600人
期末在籍人数	1,729人	2,900人	4,000人	4,800人	5,500人

※ 連結の数値となります。

# ご参考 (3) 資金調達

## 自己株式を活用した第三者割当による新株予約権

割当先                      ドイツ銀行 ロンドン支店

調達金額の総額            5,625百万円

自己株式数                9,032,486株 (12.1%)

2014年6月30日現在

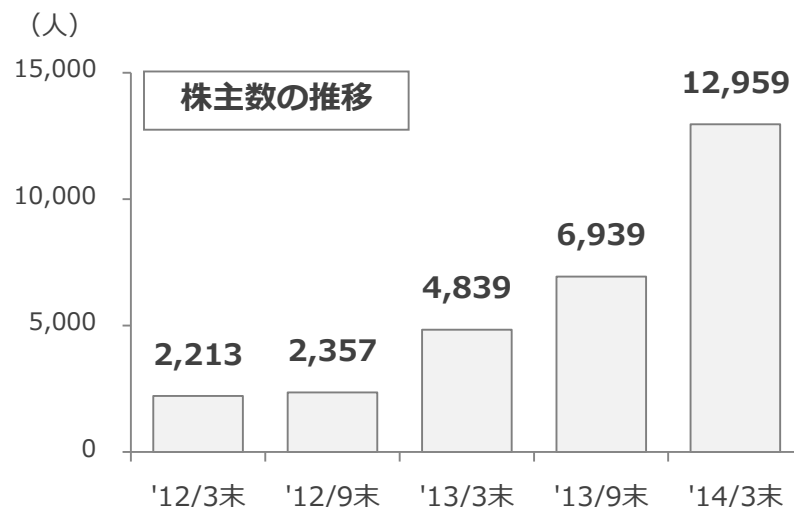
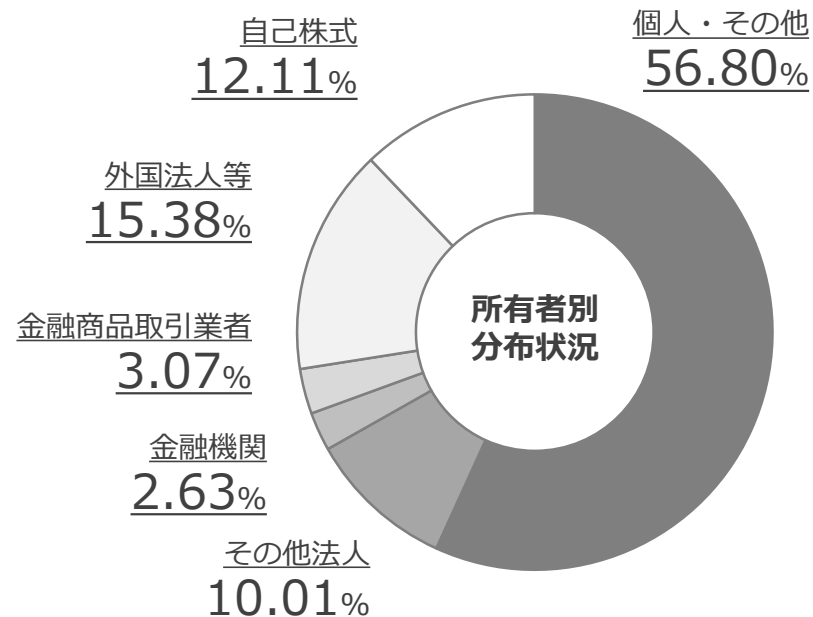
	第4回 (済)	第5回 (済)	第6回
行使価額	500円	750円	1,000円
潜在株式数	2,500,000株	2,500,000株	2,500,000株
行使時調達金額	1,250百万円	1,875百万円	2,500百万円
行使価額の修正選択権	無		有 <sup>*</sup> (前日終値の92%)
行使時割当て株式	自己株式		
行使請求期間	2013年3月18日～2016年3月17日		

※ 第6回新株予約権の行使価額の修正選択権は行使しないことを、2013年10月31日の取締役会で決議しております。

# ご参考 (4) 株式の状況

2014年3月31日現在

	株主名	所有株式数 (千株)	所有割合 (%)
1	佐藤 真吾	24,885	33.37
2	有限会社佐藤総合企画	7,344	9.85
3	佐藤 淑子	2,228	2.99
4	JP MORGAN CHASE BANK	1,421	1.91
5	CMBL S. A. RE MUTUAL FUND	1,190	1.60
6	日本トラスティ・サービス信託銀行 (信託口)	1,022	1.37
7	UBS SECURITIES	882	1.18
8	深井 英樹	880	1.18
9	NORTHEN TRUST CO.	714	0.96
10	CREDIT SUISSE SECURITIES	682	0.92
大株主上位10名合計		41,252	55.32



※ 上記の他、自己株式9,032千株（所有割合12.11%）あります。





YUMESHIN

## 免責事項

本資料は、資料作成者が信頼できると判断した情報源から入手した情報に基づいて作成しておりますが、当社および資料作成者はこれらの情報が正確であるとの保証はいたしかねます。情報が不完全または要約されている場合もあります。本資料に記載する価格・数値等は、過去の実績値、概算値あるいは将来の予測値であり、実際とは異なる場合もございます。

本資料は将来の結果をお約束するものでもございませんし、資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、お客様の判断と責任において使用されるものであり、本資料にある情報の使用による結果について、当社および資料作成者が責任を負うものではございません。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。



**JASDAQ**

〈お問い合わせ〉

〒112-0012

東京都文京区大塚3-11-6 大塚三丁目ビル

株式会社夢真ホールディングス IR室

TEL : 03-5981-0672 FAX : 03-5981-0711

E-mail : ir@yumeshin.co.jp